



# EDG

- |           |                            |
|-----------|----------------------------|
| <b>J</b>  | 使用説明書                      |
| <b>E</b>  | Instruction Manual         |
| <b>G</b>  | Bedienungsanleitung        |
| <b>F</b>  | Mode d' emploi             |
| <b>S</b>  | Manual de instrucciones    |
| <b>I</b>  | Manuale di istruzioni      |
| <b>Ru</b> | Инструкция по эксплуатации |







はじめに・安全上のご注意 ..... 4-6

使用上のご注意 ..... 6

EDG フィールドスコープ／仕様 ..... 8-9

接眼レンズ／仕様 ..... 10-11

各部の名称 ..... 12-13

接眼レンズの取り付け・取り外し ..... 14

ピント合わせ／フードの出し入れ..... 14

鏡筒回転 ..... 15

付属品 ..... 15

接眼レンズの使用状況 ..... 16-17

システムチャート ..... 18

EMA-1 ..... 19

FSA-L2 .....20-23

- 仕様・外観などは改善のため予告なしに変更する場合があります。
- 本「使用説明書」に掲載されている文章・イラスト等の無断転載を禁じます。

アフターサービスについて

お買い上げいただきましたフィールドスコープを、安心してご愛用いただけますよう、次のとおり修理、アフターサービスを行っております。

- 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後も 8 年間を目安に保有しております。

したがいまして、修理可能期間は部品保有期間内とさせていただきます。なお、ご使用いただいております製品が修理可能期間内であるかどうかにつきましては、当社 CS センター、あるいはニコンのサービス機関へお問い合わせください。

付記

水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定は当社 CS センター、あるいはニコンのサービス機関におまかせください。

消耗品について

- 目当て等の消耗品につきましては、ご購入店、または当社 CS センター、あるいはニコンのサービス機関にお問い合わせください。

このたびは、ニコンフィールドスコープをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

- 製品をご使用の前に、この使用説明書の「安全上・使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は、製品のそばなど、いつも手元に置いてご利用ください。

この使用説明書には、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全にお使いいただけるために、守っていただきたい事項を示しています。内容をよく理解してから、製品をご使用ください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



**⚠ 警告！**

太陽を、絶対に直接見ないでください！

**⚠ 注意！**

- ・この製品は防水仕様になっていますが、雨・水滴・砂や泥が掛からないようにしてください。
- ・この製品が雨に濡れたときはピント合わせリングを回さないでください。
- ・この製品を分解しないでください。
- ・ストラップを持って振り回さないでください。人に当たり、けがの原因となることがあります。
- ・この製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- ・この製品を歩行中に使用しないでください。衝突や転倒により、けがの原因となることがあります。
- ・炎天下の自動車の中や、ヒーターなど高温の発熱体の前にこの製品を放置しないでください。
- ・寒い戸外から温かい室内に入ったときなど、急激な温度変化によって、一時的にレンズ面が曇ることがあります。

- ・本体の清掃のときに、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- ・この製品の包装に使用されているポリ袋などを、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。
- ・キャップ、目当てゴムなど、お子さまが誤って飲むことがないようにしてください。万一、飲みこんだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- ・この製品の長時間使用を繰り返しますと、ゴム製の目当てにより、皮膚に炎症を起こすことがあります。もし、疑わしい症状が現れましたら、直ちに医師に相談してください。

**保守・手入れ****レンズ**

- ・レンズ面上のほこりは、柔らかい、油気のないハケで払うようにして取り除いてください。
- ・レンズ面上の指紋や汚れは、メガネ拭き専用の布（市販品）で拭き取るか、ガーゼまたは専用のクリーニングペーパー（カメラ店などで市販されているシリコンが含まれていないもの）に少量の無水アルコールを含ませて、軽く拭き取ってください。身近な布やビロード、なめし革などでから拭きしますと、レンズ面にキズを付けることがあります。また、一度本体の清掃に使用した布は、レンズ面の清掃に使用しないでください。

**ED レンズの清掃に際して**

- ・フィールドスコープの対物レンズを清掃するときは、エアゾールタイプのダストクリーナーの使用はご遠慮ください。液化ガスの急冷作用によりレンズ割れを起こすことがあります。もし使用される場合は、缶を立ててレンズ面より 30cm 以上離し、気化した液化ガスが一点に集中しないように動かしながら、十分に注意して清掃してください。

**本体**

- ・ピント合わせリングの回転部分に入った砂・ゴミは、ハケでよく払ってください。
- ・本体のお手入れは、ブロア\*でゴミやホコリを軽く吹き払ったあと、柔らかい清潔な布で軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。  
\* ブロア：ノズルから空気をいきおいよく吹き出すことができるゴム製の清掃道具

**保管**

- ・湿気の多いところでの保管・使用は、レンズ面にカビや水滴による曇りが生じやすくなります。風通しのよい、乾燥した場所に保管してください。とくに、雨の日などに使用されたときは、室内で十分に乾かしてから保管してください。
- ・炎天下の自動車の中やヒーターなど高温の発熱体のそばに、この製品を放置しないでください。製品の変形、故障の原因となります。

**防水型について**

この製品は 2 m の水深に 10 分間水没させても内部光学系に異常がなく、観察に支障のない防水設計になっています。

1. 雨風の当たる場所や、湿気の多い場所などの悪条件下で使用しても、内部機能を損ねることがない。
  2. 乾燥窒素の充填により、曇りやカビが生じにくい。
- などの特徴がありますが、次の点にご注意の上、ご使用ください。
1. 密閉構造ではありませんので、水中での使用や強い水流で洗うことはおこなわないでください。
  2. 本体可動部に水滴が付いたときは操作することをやめ、水滴を拭き取るようにしてください。

なお、防水性能を保持するために、定期的に点検を受けられることをおすすめします。





EDG フィールドスコープ 85-A



EDG フィールドスコープ 85



EDG フィールドスコープ 65-A



EDG フィールドスコープ 65

機種	EDG フィールドスコープ 65-A	EDG フィールドスコープ 65	EDG フィールドスコープ 85-A	EDG フィールドスコープ 85
形式	傾斜 プリズム式	直視 プリズム式	傾斜 プリズム式	直視 プリズム式
対物レンズ有効径	65mm	65mm	85mm	85mm
最短合焦距離	3.3m	3.3m	5m	5m
質量 (本体のみ)	1,620g	1,560g	2,030g	2,030g
全長 (本体のみ)	332mm	313mm	398mm	379mm
全高 (本体のみ)	131mm	120mm	131mm	127mm
全幅 (本体のみ)	88mm	88mm	102mm	102mm
構造	防水 (水深 2m x 10 分) + 窒素置換 (接眼レンズとの間は、防滴)			
鏡筒回転 (三脚座に対して)	* 回転	固定	* 回転	固定

\* 0°、± 45°、± 90°、± 135° の位置でクリック感があり、クランプつまみで固定できます。

識別マーク一覧		EDG フィールドスコープ 65-A	EDG フィールドスコープ 65	EDG フィールドスコープ 85-A	EDG フィールドスコープ 85
本体		VV		VU	
ステイオンケース		CCM		CCL	
対物キャップ	組込	OBM		OBL	
マウントキャップ	組込	LF-1			
ケースストラップ		SBB			
マウント飾りリング	組込	PAV			





FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

TS リング  
アタッチメント

DS リング  
アタッチメント



FEP-30W

どちらかのリングアタッチメントをねじ込んで使用



FEP-25LER



FEP-20-60

種類	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
倍率	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
実視界	3.3° 4.1°	2.4° 3.0°	2.4° 3.0°	1.9° 2.4°	1.4° 1.8°	1.0° 1.2°	**2.2°-1.1° **2.8°-1.4°
*見掛け視界	60° 60°	55.3° 55.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	**42°-60° **42°-60°
1,000m/yds での視野	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	**38-19m/ 115-58 ft. **49-24m/ 147-73 ft.
射出瞳径	4.3mm 4.1mm	3.4mm 3.3mm	2.8mm 2.7mm	2.2mm 2.2mm	1.7mm 1.6mm	1.1mm 1.1mm	**4.3-1.4mm **4.1-1.4mm
明るさ	18.5 16.8	11.6 10.9	7.8 7.3	4.8 4.8	2.9 2.6	1.2 1.2	**18.5-2.0 **16.8-2.0
アイレリーフ	20.1mm 20.1mm	32.3mm 32.3mm	25.4mm 25.4mm	17.9mm 17.9mm	17.8mm 17.8mm	17.0mm 17.0mm	**18.4-16.5mm **18.4-16.5mm
全長	59mm	77mm	81mm: ターンスライド 79mm: DS	74mm	71mm	71mm	99mm
最外径	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm
質量	240g	320g	***390g	230g	230g	230g	330g
構造	防水 (水深 2mx10 分)+ 窒素置換 (本体との間は防滴)						

上段: 85 口径装着時、下段: 65 口径装着時

\* 関係式  $[\tan \omega' = \tau \times \tan \omega]$  で算出した値。見掛け視界:  $2 \omega'$ 、倍率:  $\tau$ 、実視界:  $2 \omega$

\*\* 低倍時 - 高倍時

\*\*\* ターンスライドの時

識別マーク一覧		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				TS リング	DS リング				
本体	WA	WB		WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
マウントキャップ（対物）	組込	ECF							
ゴムキャップ（接眼）	組込	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
目当てゴム	組込	ACM	ABY	ACN	ABY	ACM			ACN
ケース	同梱	CCK							

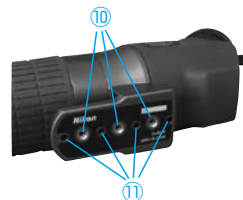
\* 工場出荷時、ターンスライド (TS) リングが組込まれ、DS リングセット (リング+ゴムキャップ+目当てゴム) は同梱されています。



（傾斜）



（直視）



- ① 対物レンズ
- ② 対物キャップ
- ③ フード（スライド式）
- ④ ピント合わせリング
- ⑤ 接眼レンズ（別売）
- ⑥ 接眼キャップ
- ⑦ 接眼着脱指標
- ⑧ 三脚取付け座
- ⑨ クランプつまみ
- ⑩ 三脚ねじ穴（1/4"）（3カ所）
- ⑪ ビデオピン穴（4ヶ所）
- ⑫ マウント飾りリング

- ① 接眼レンズ
- ② 目当てゴム
- ③ 目当て繰り出しリング
- ④ ズームリング
- ⑤ 接眼着脱レバー
- ⑥ 接眼着脱指標
- ⑦ 接眼マウント
- ⑧ TS リングアタッチメント
- ⑨ DS リングアタッチメント



FEP-20W, 38W,  
50W, 75W



FEP-25LER



TS リングアタッチメント付  
FEP-30W

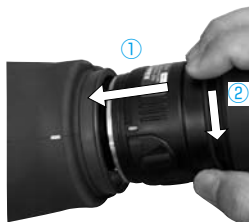


FEP-20-60



## 接眼レンズの取付け・取り外し

## 取付け



本体と接眼の接眼着脱指標に合わせて、  
①レンズをはめ込み、  
押し込みながら、  
②反時計回りにロック音がするまで回します。  
注) 押し込みが不十分なときは、回しません。

## 取り外し



接眼レンズ着脱レバーを  
①矢印の方向に押した状態で、接眼レンズを  
②時計回りに回して外します。

## ピント合わせ／フードの出し入れ

## ピント合わせ

・ピント合わせリングで行ないます。  
時計回り①に回すと、遠くの目標にピントが合います。  
反時計回り②に回すと、近くの目標にピントが合います。

ピント合わせ  
リング

## フードの出し入れ

・フードの伸縮は、対物レンズキャップを開けた状態で行なってください。閉めた状態では、フード内の空気圧により、動きが抑制されます。

## 本体鏡筒の回転（傾斜タイプのみ）



・クランプつまみを反時計回りに緩めると、スコープ本体鏡筒を回転することが出来ます。  
・0°、±45°、±90°、±135°の位置でクリックにより止まります。  
・クランプつまみをねじ込むことにより、その角度で固定できます。

## 付属品

(本体)



ケースストラップ  
(標準品設定の場合)

(全接眼レンズ共通)





## 各接眼レンズの使用状態

FEP-20W, -38W, -50W, -75W 共通（目当てゴム部の繰り出しで設定します。）

目当て繰り出しリング  
を回転して設定します



デジスコ撮影時  
目当てゴム部を  
収納した状態

デジタルカメラブラケット  
が取り付けられます



眼鏡装用者観察時  
目当てゴム部が  
約 5mm ほど出た状態



裸眼観察時  
目当てゴム部が  
更に突出した状態

突出量は接眼により  
異なります

FEP-25LER（着脱式目当てゴム仕様です。）



デジスコ撮影時  
保護用目当てゴムを  
取り外した状態

デジタルカメラブラケット  
が取り付けられます



目視観察時  
保護用目当てゴムを  
被せた状態

FEP-30W（ねじ込み式のリングアタッチメントを交換して、接眼部仕様を変更します。）

DS リングアタッチメント使用時



デジスコ撮影時  
保護用目当てゴムを  
取り外した状態

デジタルカメラブラケット  
が取り付けられます



目視観察時  
保護用目当てゴムを  
被せた状態

TS リングアタッチメント使用時



眼鏡装用者観察時  
目当てゴム部を  
収納した状態



裸眼観察時  
目当てゴム部を  
繰り出した状態

目当てゴム部を  
回転して  
設定します

FEP-20-60（ターンズライド仕様の目当てです。）  
（デジタルカメラブラケットには取付けられません。）



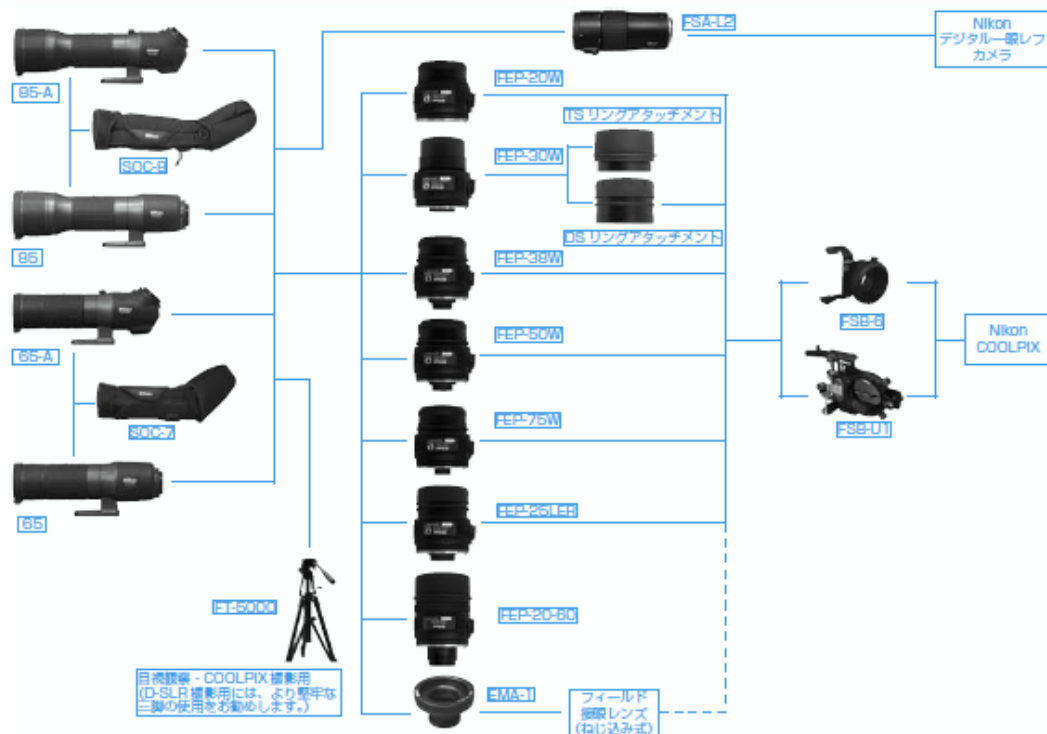
眼鏡装用者観察時  
目当てゴム部を  
収納した状態



裸眼観察時  
目当てゴム部を  
繰り出した状態

目当てゴム部を回転して  
設定します





フィールドスコープ接眼レンズ (ねじ込み式) を利用して観察出来ます。

注) Oリング使用による抵抗がありますので、最後まで十分にねじ込んでください。ねじ込みが不完全なときは、気密を保持する事は出来ません。ご注意ください。



適切な取り付け例とフィールドスコープ接眼レンズの取り付け



不十分な取り付け例 (ねじ込み不足：Oリングが見えている)



## フィールドスコープ デジタル一眼レフカメラアタッチメント FSA-L2 (別売品)

デジタル一眼レフカメラによる、写真撮影が行えます。ズーム機能を利用して超望遠撮影も可能になります。

### 仕様

EDG フィールドスコープ専用のズーム仕様の D-SLR カメラアタッチメントです。

ズーム比: 3.5x  
合成焦点距離 / f 値: 500mm f/5.9 ~ 1,750mm f/21  
(EDG フィールドスコープ 85/85-A、35mm 換算)  
400mm f/6.2 ~ 1,400mm f/22  
(EDG フィールドスコープ 65/65-A、35mm 換算)  
・ DX フォーマットデジタル一眼レフカメラ使用時、合成焦点距離は 1.5 倍になります。

全長: 150mm

質量: 435g (キャップを除く)

付属品: 両側マウントキャップ (BF-1A/LF-1)  
収納ケース (CCY)



スコープ側  
BF-1A



カメラ側  
LF-1

マウントキャップ



ケース

フィールドスコープ デジタル一眼レフカメラアタッチメント FSA-L2 は、EDG フィールドスコープのアクセサリーとして (株)ニコンビジョンが販売するものであり撮影を含めたお問い合わせは下記へお願い申し上げます。

株式会社ニコンビジョン

〒142-0043 東京都品川区二葉 1-3-25 ニコン二葉ビル

営業部 (03-3788-7691) CS センター (03-3788-7699)

### 各部名称



- ① 本体
- ② 着脱スライドレバー
- ③ 着脱ロックピン
- ④ 着脱指標
- ⑤ カメラ着脱指標
- ⑥ ズームリング
- ⑦ 焦点距離表示 (85 口径用 :35mm 換算)
- ⑧ 焦点距離指標
- ⑨ カメラ位置指標 (基準)
- ⑩ カメラ位置指標 (水平)
- ⑪ クランプねじ
- ⑫ スコープ側マウント
- ⑬ カメラ側マウント
- ⑭ 信号接点ピン





## 着脱

## 装着

- 1 着脱マークをあわせて、FSA-L2 を差し込みます。
- 2 FSA-L2 を矢印の方向に「カチッ」というまで回します。
- 3 カメラ着脱指標を参考に、カメラを取り付けます。
- 4 クランプねじを緩め、2箇所のカメラ位置指標を一直線にしてクランプねじを締め付けると、カメラの位置が水平になります。

## 取り外し

- 1 レンズ着脱ボタンを押して、カメラを外します。
- 2 着脱レバーを矢印の方向にスライドし、保持します。
- 3 本体を矢印方向に回して、FSA-L2 を外します。



装着完了図



## 撮影

適用カメラ： D3 シリーズ、D2 シリーズ、D5000、D700、D300、D100、D90、D80、D70 シリーズ、D60、D50、D40 シリーズ（2009.05 現在）  
・FX フォーマットカメラでは、500mm ～ 750mm の範囲でけられが生じます。

撮影モード： A（絞り優先オート）モードあるいは、M（マニュアル）モード  
・銀塩フィルムカメラでの絞り優先オート撮影での適正露出の検証は行っておりません。

露出： 中央部重点測光  
・マルチパターン測光、スポット測光は使用できません。  
・撮影時にファインダーから離れるときは、アイピースキャップなどにより遮光してください。  
・カメラ用交換レンズとは光学特性が異なるため、露出レベルはご使用のカメラによって異なることがあります。  
必要に応じて、露出補正のうえご使用をお願い致します。特に、ズームの短焦点領域では、露出補正が必要になる場合があります。  
・f 値と合成焦点距離は実際にはズームにて変化をしますが、カメラ本体の f 値・焦点距離表示は「13」と「800」にそれぞれ固定となります。

フォーカス： フィールドスコープ本体のピント合わせリングによるマニュアル操作です。  
・「オートフォーカス」「フォーカスエイド」の機能は使用できません。  
・望遠側に設定すると、f 値の変化のため、ファインダー像が暗くなります。  
暗い目標の場合、ピント合わせが難しくなります。ご注意ください。

ズーム： ズームリングで行います。時計回りの回転で望遠側に、反時計回りの回転で広角側に設定できます。

リリース： 撮影時はリリースで生じる振動を軽減する次の方法で、撮影してください。  
露出ディレーモード、リモートコード、セルフタイマー、リモコン、ルミコントロールセットなど。  
・撮影に使用する三脚は、ゆれが少ないしっかりした製品を使用してください。

三脚への固定： 重量がありますので、前後バランスに注意してください。  
・フィールドスコープ本体の三脚取り付け座の三カ所の三脚ねじ穴をねじ穴を利用して、バランスを取ってください。



Precautions .....	25-26
Operation precautions .....	26-27
EDG Fieldsopes/Specifications .....	28-29
Eyepieces/Specifications .....	30-31
Nomenclature .....	32-33
Mounting and removing eyepiece lens .....	34
Focusing/Sliding sunshade.....	34
Rotating the body .....	35
Accessories .....	35
Suitability of eyepieces .....	36-37
System chart .....	38
EMA-1 .....	39
FSA-L2 .....	40-43

- Specifications and design are subject to change without notice.
- No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON VISION CO., LTD.

## CAUTIONS BEFORE USE

Thank you for purchasing a Nikon Fieldscope.  
Please observe the following guidelines strictly so you can use the equipment properly and avoid potentially hazardous problems. Before using this product, read thoroughly the "SAFETY PRECAUTIONS," "OPERATION PRECAUTIONS" and instructions on correct usage accompanying the product. Keep this manual within reach for easy reference.

## WARNING

This indication alerts you to the fact that any improper use ignoring the contents described herein can result in potential death or serious injury.

## CAUTION

This indication alerts you to the fact that any improper use ignoring the contents described herein can result in potential injury or material loss.



## Safety and Operation Precautions

### ⚠ WARNING!

Never look at the sun directly through the Fieldscope.

### ⚠ CAUTION!

- This product is waterproof, however, avoid rain, water splashes, sand and mud.
- Do not operate focusing ring if exposed to water or rain.
- Do not disassemble the Fieldscope.
- Do not swing the Fieldscope by its strap. It may hit someone and cause injury.
- Do not leave the Fieldscope in an unstable place. It may fall and cause injury.
- Do not look through the Fieldscope while walking. You may walk into something and get hurt.
- Do not leave the Fieldscope in a car on a hot or sunny day, or near heat-generating equipment.

- If the Fieldscope is exposed to sudden temperature changes, water condensation may occur on lens surfaces.
- Do not use alcohol for cleaning the main body.
- Do not leave the polyethylene bag used for packaging within the reach of small children.
- Be careful that small children do not inadvertently swallow the cap or eyecup. If it does happen, consult a doctor immediately.
- If using the rubber eyecup for a long period of time, some people may suffer skin inflammation. If any symptoms occur, consult a doctor immediately.

## Operation Precautions

### CARE AND MAINTENANCE

#### Lenses

- When removing dust on the lens surface, use a soft oil-free brush.
- When removing stains or smudges like fingerprints from the lens surface, wipe the lenses very gently with a soft clean cotton cloth or quality oil-free lens tissue. Use a small quantity of pure alcohol (not denatured) to wipe stubborn smudges. Do not use velvet cloth or ordinary tissue, as it may scratch the lens surface. Once the cloth has been used for cleaning the body, it should not be used again for the lens surface.

#### Cleaning ED lens

- Do not use an aerosol-type lens cleaner for cleaning the Fieldscope's objective lens. The quick freezing effect of liquefied gas may break the lens.

#### Main body

- Remove dust from the focusing ring with a soft brush.
- Clean the body surface with a soft, clean cloth and a dry cloth. Do not use benzene, thinner, or other organic agents because they may cause discoloration or rubber degeneration.

#### Storage

- Water condensation or mold may occur on the lens surface because of high humidity. Therefore, store the Fieldscope in a cool, dry place.

After use on a rainy day or at night, thoroughly dry it at room temperature, then store in a cool, dry place.

- Do not leave the Fieldscope in a car on a hot or sunny day, or near heat-generating equipment. This may damage or negatively affect it.

### WATERPROOF MODELS

The EDG Fieldscope is waterproof, and will suffer no damage to the optical system if submerged or dropped in water to a maximum depth of 2 meters for up to 10 minutes.

The EDG Fieldscope offers the following advantages:

- Can be used in conditions of high humidity, dust and rain without risk of damage.
- Nitrogen-filled design makes them resistant to condensation and mold.

When using the EDG Fieldscope, observe the following:

- As the unit does not have a perfectly sealed structure, it should not be operated nor held in running water.
- Any moisture should be wiped off before adjusting movable parts (focusing knob, eyepiece, etc.) of the Fieldscope to prevent damage and for safety reasons.

To keep your EDG Fieldscope in excellent condition, Nikon Vision recommends regular servicing by an authorized dealer.





EDG Fieldscope 85-A



EDG Fieldscope 85



EDG Fieldscope 65-A



EDG Fieldscope 65

Models	EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Type	Angled Prism type	Straight Prism type	Angled Prism type	Straight Prism type
Effective diameter of objective lens	65mm	65mm	85mm	85mm
Close focusing distance	3.3m/10.8 ft.	3.3m/10.8 ft.	5m/16.4 ft.	5m/16.4 ft.
Weight (body only)	1,620g/57.14 oz.	1,560g/55.02 oz.	2,030g/71.60 oz.	2,030g/71.60 oz.
Length (body only)	332mm/13.1 in.	313mm/12.3 in.	398mm/15.7 in.	379mm/14.9 in.
Height (body only)	131mm/5.2 in.	120mm/4.7 in.	131mm/5.2 in.	127mm/5.0 in.
Width (body only)	88mm/3.5 in.	88mm/3.5 in.	102mm/4.0 in.	102mm/4.0 in.
Structure	Waterproof (up to 2m for 10 min.) and fog free with nitrogen gas and O-ring seals (body/eyepiece joint is water resistant)			
Body rotation (with a tripod mount)	Rotation*	Fixed	Rotation*	Fixed

\* There are four click positions (0°, ±45°, ±90°, ±135°) and the body can be fixed with the clamp.

Product code		EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Body		VV		VU	
Stay-on case		CCM		CCL	
Objective cap	mounted	OBM		OBL	
Mount cap	mounted	LF-1			
Case strap		SBB			
Mount ring	mounted	PAV			



## Eyepieces



FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

TS ring  
attachment

DS ring  
attachment



FEP-30W



FEP-25LER



FEP-20-60

Screw either attachment into the eyepiece for use.

## Specifications

Models	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Magnification	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Real field of view	3.3° 4.1°	2.4° 3.0°	2.4° 3.0°	1.9° 2.4°	1.4° 1.8°	1.0° 1.2°	2.2-1.1°** 2.8-1.4°**
Apparent field of view*	60° 60°	55.3° 55.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	42-60°** 42-60°**
Field of view at 1,000m/yds.	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	38-19m/ 115-58 ft.** 49-24m/ 147-73 ft.**
Exit pupil	4.3mm 4.1mm	3.4mm 3.3mm	2.8mm 2.7mm	2.2mm 2.2mm	1.7mm 1.6mm	1.1mm 1.1mm	4.3-1.4mm** 4.1-1.4mm**
Relative brightness	18.5 16.8	11.6 10.9	7.8 7.3	4.8 4.8	2.9 2.6	1.2 1.2	18.5-2.0** 16.8-2.0**
Eye relief	20.1mm 20.1mm	32.3mm 32.3mm	25.4mm 25.4mm	17.9mm 17.9mm	17.8mm 17.8mm	17.0mm 17.0mm	18.4-16.5mm** 18.4-16.5mm**
Length	59mm	77mm/3.3 in.	81mm/13.2 in.: turn-and-slide 79mm/3.1 in.: DS	74mm	71mm	71mm	99mm/3.9 in.
Outer diameter	63mm	63mm/2.5 in.	63mm/2.5 in.	63mm	63mm	63mm	63mm/2.5 in.
Weight	240g	320g/11.29 oz	***390g/13.76 oz.	230g	230g	230g	330g/11.64 oz.
Structure	Waterproof (up to 2m for 10 min.) and fog free with nitrogen gas and O-ring seals (body/eyepiece joint is water resistant)						

Top row: When attached to EDG Fieldscope 85/85-A, Bottom row: When attached to EDG Fieldscope 65/65-A

\* The number calculated by the formula  $[\tan \omega' = \tau \times \tan \omega]$ : Apparent field of view:  $2\omega'$ , Magnification:  $\tau$ , Real field of view:  $2\omega$

\*\* At lowest and highest magnifications

\*\*\* With detachable turn-and-slide eyecup

Product code		FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W*		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				TS ring	DS ring				
Body		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
Mount cap (objective)	mounted	ECF							
Rubber cap (eyepiece)	mounted	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
Rubber eyecup	mounted	ACM	ABY	ACN	ABY	ACM			ACN
Case	included	CCK							

\* When shipping, turn-and-slide ring (TS ring) is mounted, DS ring set (ring, rubber cap and rubber eyecup) is included in the box.



## Nomenclature (Straight/Angled models)

- ① Objective lens
- ② Objective lens cap
- ③ Sunshade (slide)
- ④ Focusing ring
- ⑤ Eyepiece (optional)
- ⑥ Eyepiece cap
- ⑦ Eyepiece release index
- ⑧ Tripod mount
- ⑨ Clamp
- ⑩ Tripod socket (1/4") (3 sockets)
- ⑪ Video pin holes (4 holes)
- ⑫ Mount ring



(Angled model)



(Straight model)



## Nomenclature (eyepieces)

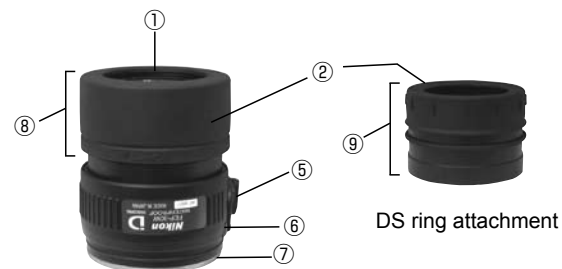
- ① Eyepiece
- ② Rubber eyecup
- ③ Eyepiece height adjustment ring
- ④ Zoom ring
- ⑤ Eyepiece release lever
- ⑥ Eyepiece release index
- ⑦ Eyepiece mount
- ⑧ TS ring attachment
- ⑨ DS ring attachment



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W with  
TS ring attachment

FEP-30W



FEP-20-60



## Mounting and removing eyepiece lens

### Mounting



- ① Insert the eyepiece into the Fieldscope body aligning the indexes of both sides.
- ② Screw in counterclockwise until you hear a click.

Note: If the eyepiece lens is not inserted into the Fieldscope sufficiently, it cannot be rotated.

### Removing



Push the eyepiece release lever toward ①. Then rotate the eyepiece clockwise ② to remove.

## Focusing / Sliding sunshade

### Focusing

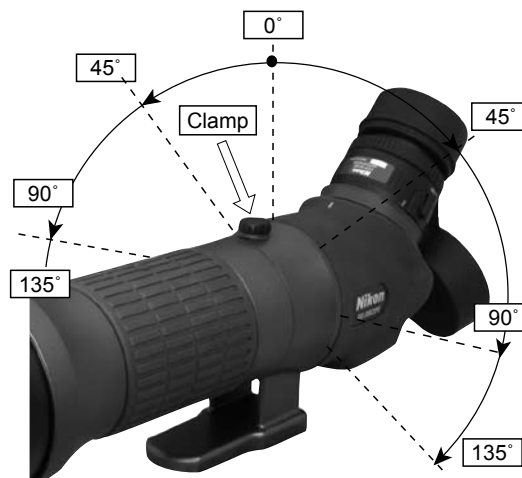
- To focus, rotate the focusing ring. Rotating the focusing ring clockwise ① brings distant objects into focus. Rotating the focusing ring counterclockwise ② brings near objects into focus.



### Sliding sunshade

- Slide the sunshade with the objective lens cap open. If you keep it closed, sliding movement is inhibited because of the air pressure inside the sunshade.

## Rotating the body (Angled models only)



- Loosen the clamp counterclockwise so that the body can be rotated.
- There are four click positions (0°, ±45°, ±90°, ±135°).
- Screwing in the clamp fixes the body at that angle.

## Accessories

(Body)



Mount cap

SOC-8  
(for 85/85-A)



SOC-7  
(for 65/65-A)



Stay-on cases\*



Case strap\*

\* Depending on the country you purchase an EDG Fieldscope, these accessories may be included in a standard package. In other areas, they are optional accessories.

(Eyepieces)



Eyepiece cap



Mount cap

Rubber eyecup  
(for FEP-30W, FEP-25LER)





## Suitability of eyepieces

### FEP-20W/-38W/-50W/-75W (turn-and-slide eyecup)

Rotate the eyepiece height adjustment ring for setting.



**Digiscoping:**  
Use the rubber eyecup in the retracted position.

Digital camera bracket can be attached.

**Observation (Eyeglass wearer):**  
Rubber eyecup is extended about 5mm.

**Observation (Non eyeglass wearer):**  
Rubber eyecup is extended more than 5mm.

The actual extended length differs depending on the particular eyepiece used.

### FEP-30W (offers two types of eyecup: DS and TS)

DS ring attachent

TS ring attachent



Rotate the rubber eyecup for setting.

**Digiscoping:**  
Remove security rubber eyecup for use.

Digital camera bracket can be attached.

**Observation:**  
Attach security rubber eyecup for use.

**Observation (Eyeglass wearer):**  
Use the rubber eyecup in the retracted position.

**Observation (Non eyeglass wearer):**  
Use the rubber eyecup in the extended position.

### FEP-25 LER (removable rubber eyecup)



**Digiscoping:**  
Remove security rubber eyecup for use.

Digital camera bracket can be attached.

**Observation:**  
Attach security rubber eyecup for use.

### FEP-20-60 (turn-and-slide eyecup) (Digital camera bracket cannot be attached.)



Rotate the rubber eyecup for setting.

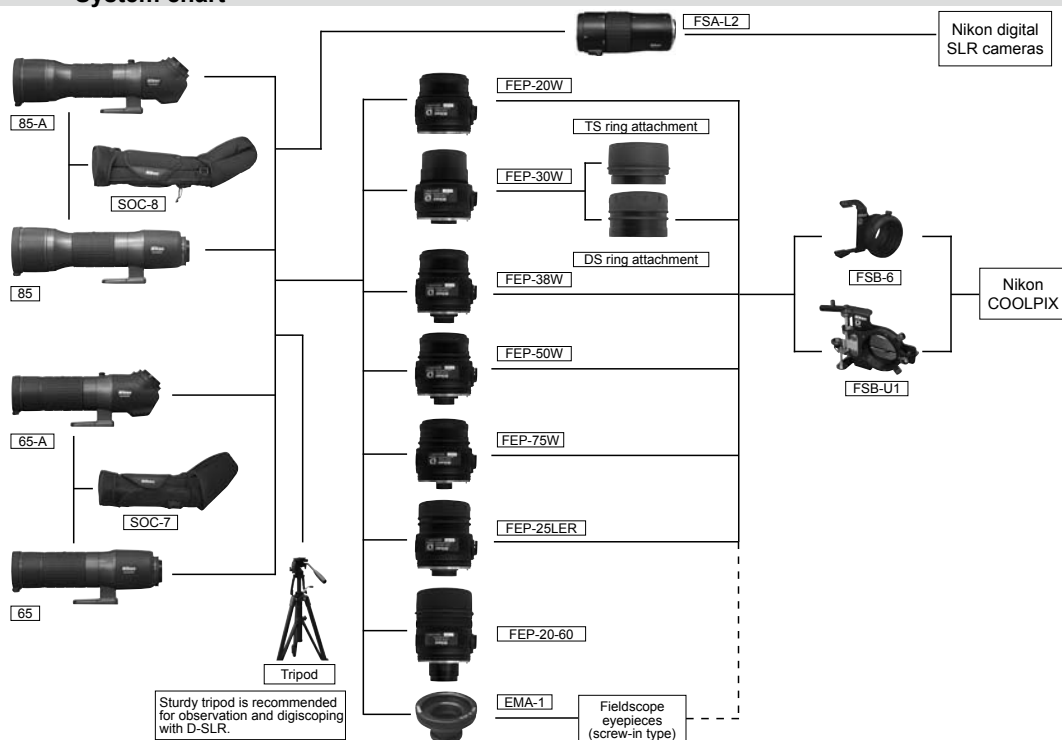
**Observation (Eyeglass wearer):**  
Use the rubber eyecup in the retracted position.

**Observation (Non eyeglass wearer):**  
Use the rubber eyecup in the extended position.



## System chart

J  
E  
G  
F  
S  
I  
Ru



## EMA-1 (Optional accessory)

J  
E  
G  
F  
S  
I  
Ru



Attaching a screw-in type Fieldscope eyepiece to an EDG Fieldscope with the EMA-1.

Note: It may be quite hard to screw in because of the retention of the O-ring, so ensure that it is screwed in tightly. Take care to do this, because if the EMA-1 is not screwed in tightly enough, it will not be airtight.



Correctly mounting EMA-1 and eyepiece.



Incorrectly mounted EMA-1 (not screwed in sufficiently: O ring is still visible.)



## Fieldscope Digital SLR Camera Attachment FSA-L2

Enables a digital SLR camera to be attached to an EDG Fieldscope. Super telephoto shooting is possible using the zoom function.



### Specifications

This product is a zoom-type Digital SLR camera attachment, exclusively for use with EDG Fieldscopes.

Zoom:	3.5x
Composite focal length and aperture:	500mm f/5.9 - 1,750mm f/21 (when attached to EDG Fieldscope 85/85-A, 35mm-format equivalent) 400mm f/6.2 - 1,400mm f/22 (when attached to EDG Fieldscope 65/65-A, 35mm-format equivalent) · When used with a Nikon DX-format digital SLR camera, the picture angle is equivalent to approx. 1.5x composite focal length.
Length:	150mm
Weight:	435g (without caps)
Accessories:	Mount caps for both sides (BF-1A/LF-1) Case (CCY)



Scope side  
BF-1A



Camera side  
LF-1

Mount caps



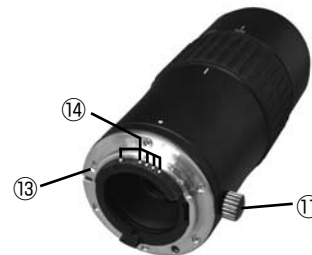
Case

Fieldscope Digital SLR Camera Attachment FSA-L2 is a product of Nikon Vision Co., Ltd. and is an optional accessory for the EDG Fieldscope.

### Nomenclature



- ① Body
- ② Insertor/ejector sliding lever
- ③ Insertor/ejector lock-pin
- ④ Insertor/ejector index
- ⑤ Camera inserter/ejector index
- ⑥ Zoom ring
- ⑦ Focal length display (for 85mm objective models, 35mm-format equivalent)
- ⑧ Focal length index
- ⑨ Camera position index (standard)
- ⑩ Camera position index (horizontal)
- ⑪ Clamp screw
- ⑫ Scope side mount
- ⑬ Camera side mount
- ⑭ Signal contact pins





## J E G F S I Ru Mounting and removing

### G Mounting

- 1 Insert the FSA-L2 into the EDG Fieldscope aligning the inserter/ejector indexes of both sides.
- 2 Screw in the FSA-L2 in the direction of the arrow until you hear a click.
- 3 Attach the camera to the FSA-L2, aligning the camera inserter/ejector indexes.
- 4 Loosen the clamp screw first. Then align the two camera position indexes, and tighten up the clamp screw to make the camera position horizontal.

### Removing

- 1 Remove the camera by pressing the lens inserter/ejector button.
- 2 Slide the inserter/ejector lever in the direction of the arrow, and keep it in position.
- 3 Rotate the body in the direction of the arrow, and remove the FSA-L2.



## Shooting

Compatible digital cameras: D3 series, D2 series, D5000, D700, D300, D100, D90, D80, D70 series, D60, D50, D40 series (as of May 2009)

- When using an Nikon FX-format camera, vignetting occurs with focal lengths between 500mm and 750mm.

Shooting modes:

A (Aperture-Priority Auto) mode or M (Manual) mode

- Appropriate aperture using aperture-priority auto mode with film camera has not been verified.

Exposure metering:

Center-weighted metering

- Matrix metering and spot metering cannot be used.
- When you move away from the finder during the shooting, prevent light entering with a shield such as an eyepiece cap.
- Because the optical system has different characteristics from ordinary interchangeable lenses, when the FSA-L2 and a Fieldscope are used for shooting with a digital SLR camera, exposure may vary with the camera model. Use exposure compensation if necessary. Exposure compensation may be necessary when used at wide setting.
- Aperture and focal length vary depending on the actual zoom setting, however, the aperture and focal length of the camera itself are indicated at 13 and 800.

Focus:

Manual focus using the focusing ring on the Fieldscope body.

- "Autofocus" and "Manual focus with electronic rangefinder" function cannot be used.
- When a lens is used at a telephoto setting, the viewfinder image becomes darker because of the changes in F-number. Please take into consideration that in this situation it may be difficult to focus.

Zoom:

Operate using the zoom ring. Rotate clockwise for telephoto side setting, and rotate counterclockwise for wide setting.

Shutter release:

To reduce vibration caused by shutter release, please use the following mode/items: Exposure delay mode, remote cord, self-timer, remote control, Modulite Remote Control Set ML-3, etc.

- When using a tripod, please use a sturdy and stable model.

Fixing to a tripod:

It is important to take the anterior/posterior balance into consideration when attaching a tripod.

- Keep a well-balanced position by using the three tripod screw sockets located on the EDG Fieldscope body.



Vorsichtsmaßnahmen .....	45-46
Vorsichtsmaßnahmen bei Gebrauch .....	46-47
EDG Fieldscopes/Spezifikationen .....	48-49
Okulare/Spezifikationen .....	50-51
Teilebezeichnungen .....	52-53
Okularlinse einsetzen und entfernen .....	54
Scharfeinstellung/Verschiebbare Sonnenblende .....	54
Drehung des Gehäuses .....	55
Zubehör .....	55
Passende Okulare .....	56-57
Systemübersicht .....	58
EMA-1 .....	59
FSA-L2 .....	60-63

- Änderungen der Konstruktion und der technischen Daten bleiben vorbehalten.
- Alle Rechte, auch die des auszugsweisen Nachdrucks (mit Ausnahme kurzer Zitate in technischen Besprechungen), ohne schriftliche Genehmigung durch NIKON VISION CO., LTD. bleiben ausdrücklich vorbehalten.

## VORSICHTSMASSNAHMEN VOR GEBRAUCH

Vielen Dank für das Vertrauen in Nikon, das Sie uns mit dem Kauf dieses Nikon Fieldscope erwiesen haben.

Bitte befolgen Sie die nachstehenden Richtlinien genau, damit stets eine sachgemäße Handhabung gewährleistet ist und potenzielle Gefährdungen vermieden werden. Vor dem Gebrauch des Produkts machen Sie sich bitte gründlich mit den „VORSICHTSMASSNAHMEN“, „VORSICHTSMASSNAHMEN BEI GEBRAUCH“ und den Anweisungen zur korrekten Handhabung vertraut. Bewahren Sie diese Anleitung stets griffbereit zum sofortigen Nachschlagen auf.

### **VORSICHT**

Hinweis, bei dessen Nichtbeachtung die Gefahr schwerer Verletzungen bzw. Lebensgefahr droht.

### **ACHTUNG**

Hinweis, bei dessen Nichtbeachtung die Gefahr von Personen- oder Sachschäden droht.



### ⚠ **Vorsicht!**

Keinesfalls durch das Fernrohr direkt in die Sonne blicken.

### ⚠ **Achtung!**

- Dieses Produkt ist zwar wasserdicht, dennoch sollte die Einwirkung von Regen, Spritzwasser, Sand und Schlamm vermieden werden.
- Bei Einwirkung von Wasser oder Regen keinesfalls den Fokussiererring drehen.
- Das Fernrohr keinesfalls zerlegen.
- Das Fernrohr keinesfalls an seinem Gurt hin und her schwenken, da andernfalls Verletzungen durch Schlägeinwirkung drohen.
- Das Fernrohr keinesfalls auf einer instabilen Unterlage zurücklassen. Anderfalls droht Verletzungsgefahr bei Herunterfallen.
- Wegen der drohenden Unfall- und Verletzungsgefahr keinesfalls während des Gehens durch das

Fernrohr blicken. Sie könnten gegen ein Hindernis stoßen und sich verletzen.

- Das Fernrohr keinesfalls bei heißem Wetter im geschlossenen Pkw oder in der Nähe von Wärmequellen zurücklassen.
- Wird das Fernrohr plötzlichen Temperaturschwankungen ausgesetzt, so können die Linsenoberflächen beschlagen.
- Keinesfalls das Fernrohrgehäuse mit Alkohol reinigen.
- Den zum Verpacken dienenden Polyäthylenbeutel unbedingt so aufwahren, dass er dem Zugriff von Kindern entzogen ist.
- Unbedingt dafür sorgen, dass Kleinkinder nicht versehentlich die Schutzkappe oder Augenmuschel verschlucken. Im Notfall sofort den Arzt aufsuchen.
- Bei Nutzung der Gummiaugenmuschel über längere Zeit können manche Personen u. U. unter Hautreizung leiden. Bei entsprechenden Symptomen ist sofort ein Arzt aufzusuchen.

## PFLEGE UND WARTUNG

### Linsen

- Staubablagerung auf der Linsenoberfläche mit einem weichen, ölfreien Pinsel entfernen.
- Bei Entfernung von Flecken oder Verschmutzungen (wie Fingerabdrücken) von der Linsenoberfläche die Linsen sehr behutsam mit einem sauberen, weichen Baumwollappen oder einem hochwertigen, ölfreien Linsenpapier reinigen. Hartnäckige Verschmutzungen mit etwas reinem (nicht denaturiertem) Alkohol entfernen. Zu diesem Zweck keinesfalls Samt oder Papiertaschentücher verwenden, da sonst Kratzer auf der Linsenoberfläche drohen. Lappen, die zur Reinigung des Gehäuses verwendet werden, dürfen keinesfalls zu diesem Zweck für die Linsenoberfläche wiederverwendet werden.

### Reinigung des ED-Objektivs

- Verwenden Sie keinesfalls ein Objektiv-Reinigungsspray zur Reinigung der Objektivlinse des Beobachtungsfernrohrs, Andernfalls kann der abrupte Abkühleffekt des verdunstenden Flüssiggases zum Bersten der Objektivlinse führen.

### Gehäuse

- Den Staub vom Fokussiererring mit einem weichen Pinsel entfernen.
- Die Oberfläche des Gehäuses mit einem sauberen, weichen und trockenen Tuch reinigen. Keinesfalls Waschbenzin, Farbverdünner oder andere organische Lösungsmittel verwenden, da sonst Verfärbung oder Gummialterung drohen.

### Aufbewahrung

- Durch hohe Luftfeuchtigkeit kann es zum Beschlagen der Linsenoberfläche oder zu Schimmelbefall kommen. Daher das Fernrohr an einem kühlen und trockenen Ort aufbewahren.

Nach Gebrauch bei Regenwetter oder in der Nacht das Fernrohr bei Zimmertemperatur gründlich trocknen lassen und dann an einem kühlen und trockenen Ort aufbewahren.

- Keinesfalls das Fernrohr bei heißem Wetter in einem geschlossenen Pkw oder in der Nähe einer Wärmequelle zurücklassen. Andernfalls drohen Beschädigung oder andere negative Effekte.

### WASSERDICHTHE MODELLE

EDG Fieldscope-Beobachtungsfernrohre sind wasserdicht und lassen sich bis zu einer Tiefe von maximal 2 m bis zu 10 Minuten lang im Wasser eintauchen, ohne dass die Optik beschädigt wird. EDG Fieldscope bieten die folgenden Vorteile:

- Einsatz bei hoher Luftfeuchtigkeit, Staub und Regen ohne Beschädigungsrisiko.
- Stickstofffüllung verhindert Kondensation und Schimmelbildung.

Bei Einsatz von EDG Fieldscope-Fernrohren ist Folgendes zu beachten:

- Da das Produkt nicht hermetisch abgedichtet ist, darf es unter fließendem Wasser weder benutzt noch gehalten werden.
  - Zum Schutz vor Beschädigung und aus Sicherheitsgründen ist vor der Einstellung beweglicher Teile des Fernrohrs (z. B. Fokussierknopf oder Okular) etwa vorhandene Feuchtigkeit abzuwischen.
- Damit Sie viele Jahre ungetrübte Freude an Ihrem EDG Fieldscope haben, empfiehlt Nikon Vision die regelmäßige Wartung durch einen autorisierten Fachhändler.





EDG Fieldscope 85-A



EDG Fieldscope 85



EDG Fieldscope 65-A



EDG Fieldscope 65

Modell	EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Typ	Typ mit Abgewinkeltem Prisma	Typ mit Geradem Prisma	Typ mit Abgewinkeltem Prisma	Typ mit Geradem Prisma
Wirkungsvoller Durchmesser der Objektivlinse	65mm	65mm	85mm	85mm
Kleinste Fokussierentfernung	3,3m	3,3m	5m	5m
Gewicht (ohne Zubehör)	1.620g	1.560g	2.030g	2.030g
Länge (ohne Zubehör)	332mm	313mm	398mm	379mm
Höhe (ohne Zubehör)	131mm	120mm	131mm	127mm
Breite (ohne Zubehör)	88mm	88mm	102mm	102mm
Eigenschaften	Wasserdicht (bis zu 10 Min. bei 2m Tiefe); beschlägt mit Stickstoffgas und O-Ring-Dichtungen nicht (Gehäuse und Okularansatz sind wasserfest)			
Drehbarkeit (auf einem Stativ)	Drehbar*	Fest	Drehbar*	Fest

\* Es gibt vier Einrastpositionen (0°, ±45°, ±90°, ±135°); das Gehäuse kann mit einer Verriegelung festgesetzt werden.

Produkt-Code		EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Gehäuse		VV		VU	
Schutzhülle		CCM		CCL	
Objektivkappe	Bereits angebracht	OBM		OBL	
Gewindekappe	Bereits angebracht	LF-1			
Tragriemen		SBB			
Fassungsring	Bereits angebracht	PAV			





FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

TS-Ringvorsatz

DS-Ringvorsatz



FEP-30W



FEP-25LER



FEP-20-60

Zur Verwendung den jeweiligen Vorsatz in das Okular schrauben.

## Spezifikationen

Modell	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Vergrößerung	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Sehfeld objektiv	3,3° 4,1°	2,4° 3,0°	2,4° 3,0°	1,9° 2,4°	1,4° 1,8°	1,0° 1,2°	2,2-1,1°** 2,8-1,4°**
Sehfeld subjektiv*	60° 60°	55,3° 55,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	42-60°** 42-60°**
Sehfeld pro 1,000m/yds.	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	38-19m/ 115-58 ft.** 49-24m/ 147-73 ft.**
Austrittsblende	4,3mm 4,1mm	3,4mm 3,3mm	2,8mm 2,7mm	2,2mm 2,2mm	1,7mm 1,6mm	1,1mm 1,1mm	4,3-1,4mm** 4,1-1,4mm**
Relative Helligkeit	18,5 16,8	11,6 10,9	7,8 7,3	4,8 4,8	2,9 2,6	1,2 1,2	18,5-2,0** 16,8-2,0**
Auge-Okular-Abstand	20,1mm 20,1mm	32,3mm 32,3mm	25,4mm 25,4mm	17,9mm 17,9mm	17,8mm 17,8mm	17,0mm 17,0mm	18,4-16,5mm** 18,4-16,5mm**
Länge	59mm	77mm	81mm: dreh- und verschiebbar, 79mm: DS	74mm	71mm	71mm	99mm
Äußerer Durchmesser	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm
Gewicht	240g	320g	***390g	230g	230g	230g	330g
Eigenschaften	Wasserdicht (bis zu 10 Min. bei 2m Tiefe); beschlägt mit Stickstoffgas und O-Ring-Dichtungen nicht (Gehäuse und Okularansatz sind wasserfest)						

Obere Reihe: Bei Anbringung an einem EDG Fieldscope 85/85-A Untere Reihe: Bei Anbringung an einem EDG Fieldscope 65/65-A

\* Wert gemäß der Formel  $[\tan \omega' = \tau \times \tan \omega]$ : Virtuelles Blickfeld:  $2\omega'$ , Vergrößerung:  $\tau$ , Reelles Blickfeld:  $2\omega$

\*\* Bei der kleinsten und größten Vergrößerung \*\*\* Mit abnehmbarer dreh- und verschiebbarer Gummiaugenmuschel

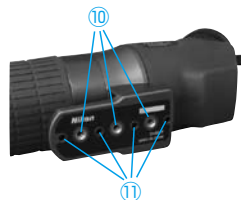
Produkt-Code		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				TS ring	DS ring				
Gehäuse		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
Gewindekappe (Objektiv)		Bereits angebracht	ECF						
Gummikappe (Okular)		Bereits angebracht	ECG		ECL	ECG	ECG		ECL
Gummiaugenmuschel		Bereits angebracht	ACM	ABY	ANC	ABY	ACM		ACN
Tasche		Enthalten	CCK						

\* Bei der Lieferung ist der dreh- und verschiebbare Ring (TS-Ring) bereits angebracht, der DS-Ring-Satz (Ring, Gummikappe und Gummiaugenmuschel) sind in der Verpackung enthalten.



## Teilebezeichnungen (gerade Modelle/Modelle mit Schrägeinblick)

- ① Objektivlinse
- ② Abdeckkappe der Objektivlinse
- ③ Sonnenblende (verschiebbar)
- ④ Schärferring
- ⑤ Okular (optional)
- ⑥ Okularkappe
- ⑦ Markierung Okularlösung
- ⑧ Stativfuß
- ⑨ Verriegelung
- ⑩ Stativgewinde (1/4") (3 Gewinde)
- ⑪ Videoanschlüsse (4 Anschlüsse)
- ⑫ Fassungsring



(Modell mit Schrägeinblick)



(Gerades Modell)



## Teilebezeichnungen (Okulare)

- ① Okular
- ② Gummiaugenmuschel
- ③ Ring zur Höheneinstellung Okular
- ④ Zoomring
- ⑤ Lösehebel Okular
- ⑥ Markierung Okularlösung
- ⑦ Okulargewinde
- ⑧ TS-Ringvorsatz
- ⑨ DS-Ringvorsatz



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W mit TS-Ringvorsatz  
FEP-30W



FEP-20-60



## Das Okular einsetzen und entfernen

### Einsetzen



- ① Das Okular so in das Fieldscope-Gehäuse einsetzen, dass beide Markierungen übereinstimmen.
- ② Gegen den Uhrzeigersinn drehen, bis ein Klicken zu hören ist.

Achtung: Wenn das Okular nicht richtig im Fieldscope eingesetzt ist, kann es nicht gedreht werden.

### Entfernen



Die Okularverriegelung in Richtung ① bewegen. Dann das Okular entgegen dem Uhrzeigersinn ② drehen, um es abzunehmen.

## Scharfeinstellung/Verschiebbare Sonnenblende

### Scharfeinstellung

- Zur Scharfeinstellung den Schärferring drehen. Durch Drehen des Schärferrings im Uhrzeigersinn ① werden weit entfernte Beobachtungsobjekte scharf eingestellt. Durch Drehen des Schärferrings entgegen dem Uhrzeigersinn ② werden nahe Beobachtungsobjekte scharf eingestellt.



### Verschiebbare Sonnenblende

- Zum Verschieben der Sonnenblende muss die Abdeckkappe der Objektivlinse abgenommen sein. Bei aufgesetzter Abdeckkappe wird die Gleitbewegung wegen des Luftdrucks in der Sonnenblende gehemmt.

## Drehung des Gehäuses (nur Modelle mit Schrägeinblick)



- Die Verriegelung entgegen dem Uhrzeigersinn losdrehen, damit sich das Gehäuse drehen lässt.
- Es gibt vier Rastpositionen ( $0^\circ$ ,  $\pm 45^\circ$ ,  $\pm 90^\circ$  und  $\pm 135^\circ$ ).
- Durch Festschrauben der Verriegelung wird das Gehäuse in der jeweiligen Winkelposition fixiert.

## Zubehör

### (Gehäuse)



\* Je nach dem Bestimmungsland gehören diese Zubehörteile u. U. zum Lieferumfang des EDG Fieldscope. Anderswo gelten sie als optionales Zubehör.

### (Okulare)





## Einsatzgebiete von Okularen

### FEP-20W/-38W/-50W/-75W (dreh- und verschiebbare Gummiaugenmuschel)

Den Ring zur Höheneinstellung des Okulars zur Einstellung drehen.



Digiscoping:  
Gummiaugenmuschel in  
Einzugsposition nutzen.

Digitalkameraadapter  
montierbar.



Beobachtung  
(Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel  
um ca. 5 mm  
ausgezogen.



Beobachtung (Nicht-  
Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel um  
mehr als 5 mm ausgezogen.

Die tatsächliche Auszugslänge  
richtet sich nach dem jeweils  
genutzten Okular.

### FEP-25 LER (abnehmbare Gummiaugenmuschel)



Digiscoping: Zum  
Gebrauch die Sicherheits-  
Gummiaugenmuschel  
abnehmen.

Digitalkameraadapter  
montierbar.



Beobachtung: Zum  
Gebrauch die Sicherheits-  
Gummiaugenmuschel  
anbringen.

### FEP-30W (mit zwei möglichen Typen von Gummiaugenmuscheln: DS und TS)

DS-Ringvorsatz



Digiscoping: Zum  
Gebrauch Sicherheits-  
Gummiaugenmuschel  
abnehmen.

Digitalkameraadapter  
montierbar.



Beobachtung:  
Zum Gebrauch  
die Sicherheits-  
Gummiaugenmuschel  
anbringen.

TS-Ringvorsatz



Beobachtung  
(Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel in  
Einzugsposition nutzen.



Beobachtung (Nicht-  
Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel in  
Auszugsposition nutzen.

Zur Einstellung die  
Gummiaugenmuschel  
drehen.

### FEP-20-60 (dreh- und verschiebbare Gummiaugenmuschel) (Digitalkameraadapter nicht montierbar.)



Beobachtung (Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel in  
Einzugsposition nutzen.

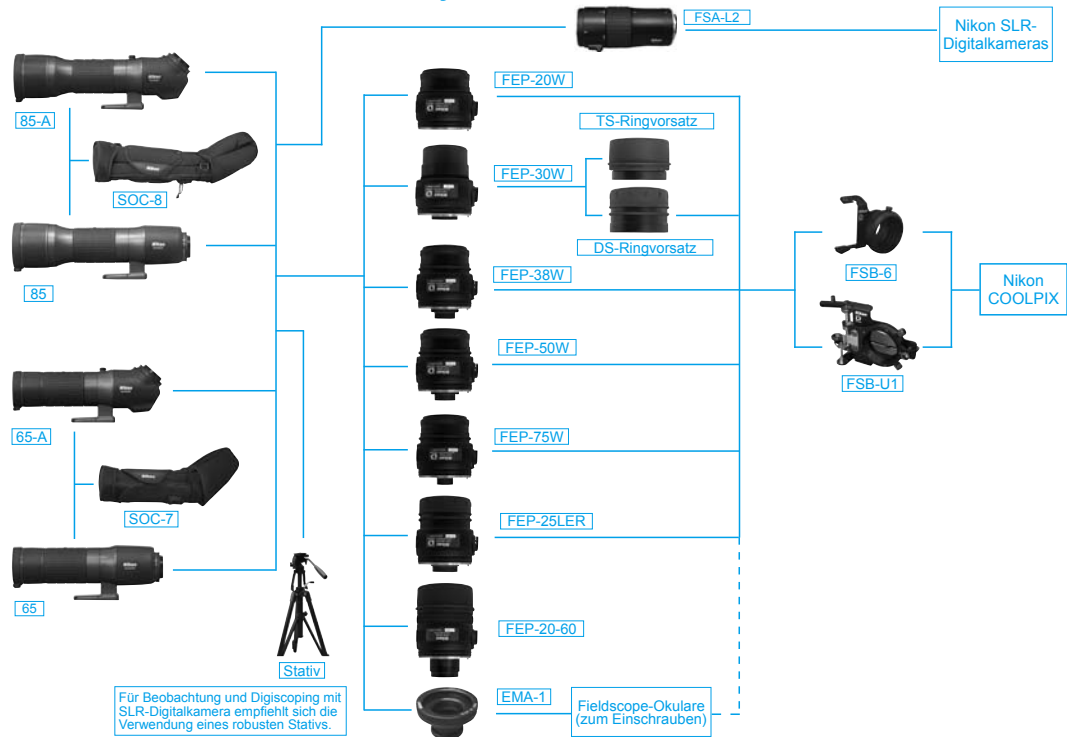


Beobachtung (Nicht-  
Brillenträger):  
Gummiaugenmuschel in  
Auszugsposition nutzen.

Zur Einstellung die  
Gummiaugenmuschel drehen.



## Systemübersicht



## EMA-1 (Optionales Zubehör)



Anbringen eines Okulars mit Schraubgewinde am EDG Fieldscope über EMA-1.

Achtung: Aufgrund des Widerstands des O-Rings ist dies u. U. nur mit Mühe möglich; daher unbedingt für einen sicheren Sitz sorgen. Dabei mit Sorgfalt vorgehen, denn bei unzureichend fest eingeschaubtem EMA-1 besteht keine Luftdichtigkeit.



Korrektes Einschrauben von EMA-1 und Okular



Inkorrekt eingeschraubtes EMA-1  
(Nicht fest genug eingeschraubt:  
O-Ring ist noch sichtbar.)



## SLR-Digitalkameraadapter FSA-L2 für Beobachtungsfernrohr

Ermöglicht das Anbringen einer SLR- Digitalkamera am EDG Fieldscope. Superteleaufnahmen sind mithilfe der Zoomfunktion möglich.

### Technische Daten

Dieses Produkt ist ein SLR-Digitalkameravorsatz mit Zoomfunktion, der ausschließlich für EDG-Beobachtungsfernrohre bestimmt ist.

Zoom: 3,5-fach  
Zusammengesetzte 500mm 1:5.9 – 1.750mm 1:21 (bei Anbringen an EDG-Beobachtungsfernrohr 85/85-A, entspricht 35-mm-Format)  
Brennweite und Blende: 400mm 1:6.2 – 1.400mm 1:22 (bei Anbringen an EDG-Beobachtungsfernrohr 65/65-A, entspricht 35-mm-Format)  
• Bei Gebrauch mit einer SLR- Digitalkamera (Nikon DX-format) entspricht der Bildwinkel des Objektivs ca. dem 1,5-fachen der zusammengesetzten Brennweite.

Länge: 150mm  
Gewicht: 435g (ohne Kappen)  
Zubehör: Fassungskappen für beide Seiten (BF-1A/LF-1)  
Etui (CCY)



BF-1A auf Fernrohrseite



LF-1 auf Kameraseite

Fassungskappen



Etui

Der SLR-Digitalkameraadapter FSA-L2 für Beobachtungsfernrohr ist ein Produkt von Nikon Vision Co., Ltd. und Sonderzubehör für das EDG-Beobachtungsfernrohr.

### Teilebezeichnung



- ① Gehäuse
- ② Ein-/Ausrasthebel
- ③ Ein-/Ausrast-Verriegelungsstift
- ④ Ein-/Ausrast-Index
- ⑤ Ein-/Ausrast-Index der Kamera
- ⑥ Brennweitenring
- ⑦ Brennweitenanzeige (bei Modellen mit 85-mm-Objektiv, entspricht 35-mm-Format)
- ⑧ Brennweitenindex
- ⑨ Kamerapositionsindex (Standard)
- ⑩ Kamerapositionsindex (horizontal)
- ⑪ Klemmschraube
- ⑫ Fassung auf der Fernrohrseite
- ⑬ Fassung auf der Kameraseite
- ⑭ Signalkontakte





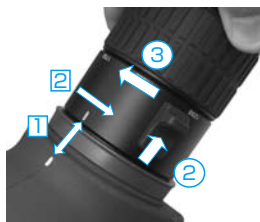
## Anbringen und Abnehmen

### Anbringen

- 1 Den FSA-L2 in das EDG-Beobachtungsfernrohr einsetzen und dabei die Ein-/Ausrast-Indizes auf beiden Seiten fluchten.
- 2 Den FSA-L2 in Pfeilrichtung einschrauben, bis ein Klicken hörbar ist.
- 3 Die Kamera am FSA-L2 anbringen und dabei die Ein-/Ausrast-Indizes der Kamera fluchten.
- 4 Zunächst die Klemmschraube losdrehen. Dann die beiden Kamerapositionsindizes fluchten und die Klemmschraube anziehen, damit die Kamera in Horizontalposition fixiert ist.

### Abnehmen

- 1 Durch Drücken der Objektiv-Ein-/Ausrasttaste die Kamera abtrennen.
- 2 Den Ein-/Ausrasthebel in Pfeilrichtung schieben und in seiner Position belassen.
- 3 Das Gehäuse in Pfeilrichtung drehen und den FSA-L2 abnehmen.



## Fotografieren

Kompatible Digitalkameras:

Serie D3, serie D2, serie D5000, D700, D300, D100, D90, D80, D70, Serie D60, D50, serie D40 (Stand Mai 2009)

- Bei Nutzung einer Nikon FX-Formatkamera kommt es zu Vignettierung bei Brennweiten zwischen 500 und 750 mm.

Aufnahmemodi:

Modus A (Belichtungssteuerung als Zeitautomatik) oder M (manuelle Belichtungssteuerung)

- Keine Angabe für ein passende Blende im Zeitautomatik-Modus bei herkömmlichen Kameras mit Film.

Belichtungsmessung:

Mittenbetonte Belichtungsmessung

- Matrix-Messung und Spot-Belichtungsmessung sind nicht möglich.
- Wird während der Aufnahme der Sucher freigegeben, unbedingt (z. B. mit einem Okulardeckel) dafür sorgen, dass kein Licht einfällt.
- Da das optische System eine andere Charakteristik als übliche Wechselobjektive hat, kann bei Einsatz von FSA-L2 und einem Fieldscope zum Fotografieren mit SLR-Digitalkamera die Belichtung je nach Kameramodell variieren. Gegebenenfalls eine Belichtungskorrektur vornehmen. Bei Weitwinklereinstellung ist u. U. eine Belichtungskorrektur erforderlich.
- Blende und Brennweite richten sich nach der tatsächlichen Zoomeinstellung, wobei allerdings die Blende und Brennweite der Kamera selbst 13 bzw. 800 beträgt.

Scharfeinstellung:

Manuelle Scharfeinstellung mit dem Scharfstellring am Fernrohrgehäuse.

- Die Funktionen "Autofokus" und "Manuelle Fokussierelektronik" sind nicht anwendbar.
- Bei Teleobjektiveinstellung wird das Sucherbild wegen der anderen Blendenzahl dunkler. Beachten Sie bitte, dass in diesem Fall die Scharfeinstellung u. U. schwierig ist.

Zoom:

Hierzu den Zoomring entsprechend drehen. Für Teleaufnahmen-Einstellung im Uhrzeigersinn drehen und für Weitwinklereinstellung entgegen dem Uhrzeigersinn.

Auslöserbetätigung:

Zur Vibrationsreduzierung bei der Betätigung des Auslösers empfiehlt sich die Nutzung folgender Modi/Komponenten:  
Belichtungsverzögerungs-Modus, Synchronkabel, Selbstauslöser, Fernbedienung oder Modulte Remote Control Set ML-3.

Anbringen an einem Stativ:

Bei Stativeinsatz ist es wichtig darauf zu achten, dass vorderer und hinterer Teil einwandfrei ausbalanciert sind.

- Mithilfe der drei Stativgewinde am Gehäuse für eine gut ausbalancierte Position des EDG Fieldscope sorgen.



Précautions .....	65-66
Précautions d'utilisation .....	66-67
Lunettes terrestres EDG/Spécifications .....	68-69
Oculaires/Spécifications .....	70-71
Nomenclature .....	72-73
Montage et démontage de l'oculaire .....	74
Mise au point/Parasoleil coulissant .....	74
Rotation du boîtier .....	75
Accessoires .....	75
Adéquation des oculaires .....	76-77
Composition du système .....	78
EMA-1 .....	79
FSA-L2 .....	80-83

- Les spécifications et la conception sont sujettes à modification sans préavis.
- Aucune reproduction totale ou partielle, sous quelle que forme que ce soit, (à l'exception de brèves citations dans des magazines) ne peut être faite sans autorisation écrite de NIKON VISION CO., LTD.

## PRECAUTIONS AVANT UTILISATION

Nous vous remercions d'avoir porté votre choix sur ce Nikon Fieldscope. Veuillez respecter strictement les directives suivantes pour pouvoir utiliser correctement cet appareil et éviter tout danger potentiel. Avant d'utiliser ce produit, lisez attentivement les « RÈGLES DE SÉCURITÉ », « PRÉCAUTIONS D'UTILISATION » et les instructions sur l'usage correct accompagnant le produit. Conservez ce manuel à portée de main pour une consultation facile.

## AVERTISSEMENT

Ce symbole vous avertit du fait qu'une utilisation incorrecte ne respectant pas les indications de cette brochure peut se traduire éventuellement par la mort ou des blessures graves.

## PRÉCAUTION

Ce symbole vous avertit qu'une utilisation incorrecte ne respectant pas les indications de cette brochure peut se traduire éventuellement par des blessures ou des pertes matérielles.



## Règles de sécurité

### **⚠ AVERTISSEMENT!**

Ne regardez jamais directement le soleil à travers la lunette terrestre.

### **⚠ PRÉCAUTION!**

- Bien que ce produit soit étanche, évitez la pluie, les éclaboussures, le sable et la boue.
- N'agissez pas sur la bague de mise au point quand elle est exposée à l'eau ou à la pluie.
- Ne démontez pas la lunette.
- Ne balancez pas la lunette au bout de sa courroie. Elle pourrait heurter quelqu'un et provoquer des blessures.
- Ne laissez pas la lunette terrestre dans un endroit instable. Elle pourrait tomber et provoquer des blessures.
- Ne regardez pas dans la lunette en marchant. Vous pourriez heurter quelque chose et vous blesser.
- Ne laissez pas la lunette dans une voiture par temps chaud ou ensoleillé, ou près d'un appareil de chauffage.

- Quand la lunette est exposée à une variation de température brutale, de la condensation peut se former sur la surface des lentilles.
- N'utilisez pas d'alcool pour nettoyer le corps de l'appareil.
- Ne laissez pas le sac en polyéthylène servant à l'emballage à portée de petits enfants.
- Prenez garde que des petits enfants n'avalent pas par inadvertance un bouchon ou un œilleton. Si cela se produit, consultez immédiatement un médecin.
- Lorsque certaines personnes utilisent l'œilleton en caoutchouc pendant longtemps, elles peuvent souffrir d'inflammation cutanée. Si de tels symptômes apparaissent, consultez immédiatement un médecin.

## Précautions d'utilisation

### ENTRETIEN ET MAINTENANCE

#### Lentilles

- Utilisez une brosse douce sans huile pour éliminer la poussière à la surface des lentilles.
- En éliminant les souillures ou taches telles que des empreintes de doigts de la surface des lentilles, essuyez très doucement les lentilles avec un chiffon en coton doux et propre, ou un tissu de qualité pour lentille sans huile de bonne qualité. Utilisez une petite quantité d'alcool pur (non dénaturé) pour éliminer les taches rebelles. N'utilisez pas de tissu en velours ou de mouchoir en papier ordinaire, ils pourraient rayer la surface des lentilles. Un tissu utilisé pour le nettoyage du corps de l'appareil ne doit pas être réutilisé sur la surface des lentilles.

#### Nettoyage de la lentille ED

- N'utilisez pas de produit de nettoyage de lentilles sous forme d'aérosol pour nettoyer la lentille de

l'objectif de la lunette terrestre. L'effet de réfrigération rapide dû au gaz liquéfié pourrait la briser.

#### Corps principal

- Éliminez la poussière de la bague de mise au point avec une brosse douce.
- Nettoyez la surface du corps avec un chiffon doux, propre et sec. N'utilisez pas de benzine, diluant ou autre agent organique car ils pourraient provoquer la décoloration ou l'altération du caoutchouc.

#### Rangement

- De la condensation ou des moisissures peuvent se former sur la surface des lentilles en cas de forte humidité. Rangez donc la lunette à un endroit frais et sec. Après l'emploi par temps pluvieux ou pendant la nuit, laissez-le entièrement sécher à température ambiante, puis rangez-le dans un endroit frais et sec.

- Ne laissez pas la lunette dans une voiture par temps chaud ou ensoleillé, ou près d'un appareil de chauffage. Elle pourrait être endommagée ou en subir des effets négatifs.

#### MODÈLES ÉTANCHES

Les lunettes terrestres EDG Fieldscope sont étanches, et leur système optique ne subira pas de dégâts si elles sont submergées ou si on les laisse tomber dans l'eau jusqu'à une profondeur maximale de 2 m et jusqu'à 10 minutes.

Les lunettes terrestres EDG Fieldscope offrent les avantages suivants:

- Elles sont utilisables dans des conditions de forte humidité, poussière et pluie sans risques de dommages.
- La conception à remplissage d'azote les rend résistantes à la condensation et aux moisissures. Observez les règles suivantes à l'emploi des lunettes terrestres EDG Fieldscope:

- Comme l'appareil n'a pas une structure parfaitement étanche, il ne doit être tenu dans l'eau courante.
- Toute moisissure doit être essuyée avant d'ajuster des parties mobiles (commande de mise au point, oculaire, etc.) de la lunette terrestre pour éviter tout dommage et pour des raisons de sécurité.

Pour maintenir votre lunette terrestre EDG Fieldscope en excellent état, Nikon Vision recommande un entretien régulier par un revendeur agréé.



## Lunettes terrestres EDG

## Caractéristiques



Lunette terrestre EDG 85-A



Lunette terrestre EDG 85



Lunette terrestre EDG 65-A



Lunette terrestre EDG 65

Modèles	Lunette terrestre EDG 65-A	Lunette terrestre EDG 65	Lunette terrestre EDG 85-A	Lunette terrestre EDG 85
Type	Type à prisme en toit	Type à prisme droit	Type à prisme en toit	Type à prisme droit
Diamètre efficace de l'objectif	65mm	65mm	85mm	85mm
Distance de mise au point rapprochée	3,3m	3,3m	5m	5m
Poids (boîtier uniquement)	1.620g	1.560g	2.030g	2.030g
Longueur (boîtier uniquement)	332mm	313mm	398mm	379mm
Hauteur (boîtier uniquement)	131mm	120mm	131mm	127mm
Largeur (boîtier uniquement)	88mm	88mm	102mm	102mm
Structure	Étanche (jusqu'à 2 m et 10 min.), sans buée, rempli avec de l'azote et joints toriques (le joint boîtier/oculaire est étanche à l'eau)			
Rotation du boîtier (avec trépied)	Rotation*	Fixe	Rotation*	Fixe

\* Il y a quatre positions à déclic (0°, ±45°, ±90°, ±135°) et le boîtier peut être fixé grâce à l'attache.

Code du produit		Lunette terrestre EDG 65-A	Lunette terrestre EDG 65	Lunette terrestre EDG 85-A	Lunette terrestre EDG 85
Boîtier		VV		VU	
Boîtier inamovible		CCM		CCL	
Capuchon d'objectif	monté	OBM		OBL	
Capuchon de monture	monté	LF-1			
Courroie de boîtier		SBB			
Bague de montage	monté	PAV			



Oculaires

Caractéristiques



FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

Bague de fixation TS

Bague de fixation DS



FEP-30W

Vissez l'une des fixations sur l'oculaire pour l'utiliser.



FEP-25LER



FEP-20-60

Modèles	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Grossissement	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Champ de vision réel	3,3° 4,1°	2,4° 3,0°	2,4° 3,0°	1,9° 2,4°	1,4° 1,8°	1,0° 1,2°	2,2-1,1°** 2,8-1,4°**
Champ de vision apparent*	60° 60°	55,3° 55,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	42-60°** 42-60°**
Champ de vision à 1000 m/yds.	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	38-19m/ 115-58 ft.** 49-24m/ 147-73 ft.**
Pupille de sortie	4,3mm 4,1mm	3,4mm 3,3mm	2,8mm 2,7mm	2,2mm 2,2mm	1,7mm 1,6mm	1,1mm 1,1mm	4,3-1,4mm** 4,1-1,4mm**
Luminosité relative	18,5 16,8	11,6 10,9	7,8 7,3	4,8 4,8	2,9 2,6	1,2 1,2	18,5-2,0** 16,8-2,0**
Dégagement oculaire	20,1mm 20,1mm	32,3mm 32,3mm	25,4mm 25,4mm	17,9mm 17,9mm	17,8mm 17,8mm	17,0mm 17,0mm	18,4-16,5mm** 18,4-16,5mm**
Longueur	59mm	77mm	81mm: tourner-glisser 79mm: DS	74mm	71mm	71mm	99mm
Diamètre extérieur	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm
Poids	240g	320g	***390g	230g	230g	230g	330g
Structure	Étanche (jusqu'à 2 m et 10 min.), sans buée, rempli avec de l'azote et joints toriques (le joint boîtier/oculaire est étanche à l'eau)						

Ligne supérieure : si monté sur une lunette terrestre EDG 85/85-A, Ligne inférieure : si monté sur une lunette terrestre EDG 65/65-A  
\* Le nombre est calculé par la formule [tan ω' = τ x tan ω] : Champ de vision apparent : 2ω', Grossissement : τ, Champ de vision réel : 2ω  
\*\* Aux grossissements les plus faible et élevé \*\*\* Avec oculaire tourner-glisser amovible

Code du produit		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				Bague TS	Bague DS				
Boîtier		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
Capuchon de monture (objectif)	monté	ECF							
Capuchon en caoutchouc (oculaire)	monté	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
Éilleton en caoutchouc	monté	ACM	ABY	ANC	ABY	ACM			ACN
Étui	fourni	CCK							

\* À l'expédition, une bague tourner-glisser (bague TS) est montée, un jeu de bague DS (bague, capuchon en caoutchouc et cilleton en caoutchouc) sont fournis dans la boîte.



## Nomenclature (modèles droits/inclinés)

- ① Objectif
- ② Capuchon d'objectif
- ③ Parasoleil (coulissant)
- ④ Bague de mise au point
- ⑤ Oculaire (en option)
- ⑥ Capuchon d'oculaire
- ⑦ Repère de libération d'oculaire
- ⑧ Trépied
- ⑨ Attache
- ⑩ Socle pour trépied (1/4") (3 douilles)
- ⑪ Orifices des broches vidéo (4 orifices)
- ⑫ Bague de montage

(Modèle incliné)



(Modèle droit)



## Nomenclature (oculaires)

- ① Oculaire
- ② Œillette en caoutchouc
- ③ Bague d'ajustement de la hauteur de l'oculaire
- ④ Bague de zoom
- ⑤ Levier de libération d'oculaire
- ⑥ Repère de libération d'oculaire
- ⑦ Monture d'oculaire
- ⑧ Bague de fixation TS
- ⑨ Bague de fixation DS



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W avec  
bague de fixation TS

FEP-30W



FEP-20-60



## Montage et démontage de l'oculaire

### Montage



① Introduisez l'oculaire dans le boîtier de la lunette terrestre en alignant les repères des deux côtés.

② Vissez dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à ce que vous entendiez un déclic.

Remarque : si l'oculaire n'est pas introduit suffisamment dans la lunette terrestre, il ne peut pas tourner.

### Démontage



Poussez le levier de libération de l'oculaire vers ①.

Puis faites tourner l'oculaire dans le sens des aiguilles d'une montre ② pour le retirer.

## Mise au point / Parasoleil coulissant

### Mise au point

- Tournez la bague de mise au point pour procéder à la mise au point. Faites tourner la bague de mise au point dans le sens des aiguilles d'une montre ① pour mettre au point des objets éloignés. Faites tourner la bague de mise au point dans le sens inverse des aiguilles d'une montre ② pour mettre au point des objets proches.



### Parasoleil coulissant

- Faites coulisser le parasoleil avec le bouchon d'objectif ouvert. Si vous le laissez fermé, le mouvement de coulissement est bloqué par la pression de l'air à l'intérieur du parasoleil.

## Rotation du boîtier (uniquement pour les modèles inclinés)



- Desserrez l'attache dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour que le corps puisse pivoter.
- Il y a quatre positions à déclic ( $0^\circ$ ,  $\pm 45^\circ$ ,  $\pm 90^\circ$ ,  $\pm 135^\circ$ ).
- Le vissage de l'attache fixe le corps selon l'angle choisi.

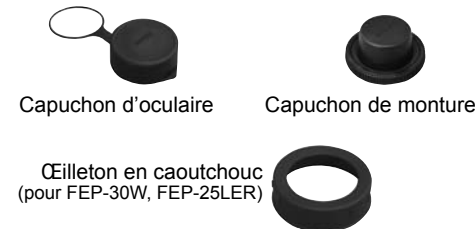
## Accessories

### (Boîtier)



\*Il est possible que ces accessoires soient fournis en standard selon le pays où vous avez acheté la Fieldscope EDG. Dans d'autres régions, ces accessoires sont en option.

### (Oculaires)





## Adéquation des oculaires

FEP-20W/-38W/-50W/-75W (œilleton tourner-glisser)

Tournez la bague d'ajustement de la hauteur de l'oculaire pour le réglage.



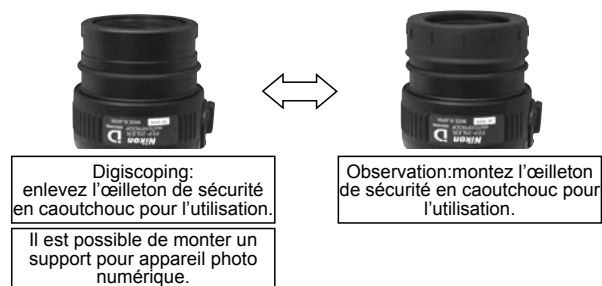
FEP-30W (propose deux types d'oculaires : DS et TS)

Bague de fixation DS

Bague de fixation TS



FEP-25 LER (œilleton en caoutchouc amovible)



FEP-20-60 (œilleton tourner-glisser)

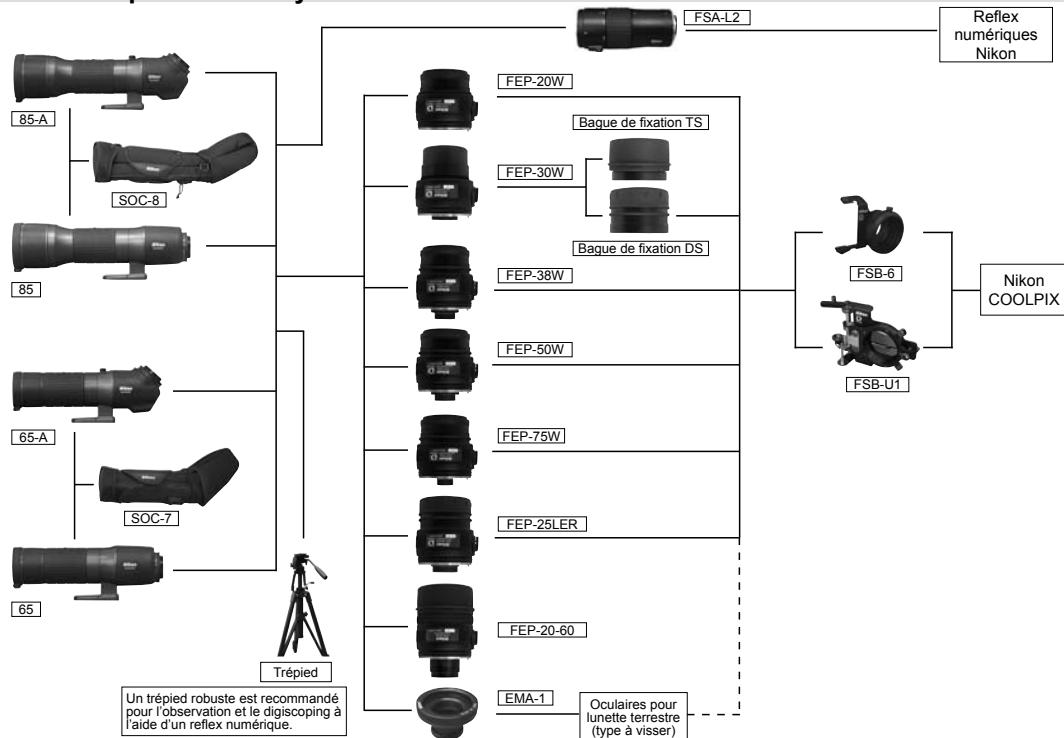
(Il est impossible de monter un support pour appareil photo numérique.)





## Composition du système

J  
E  
G  
F  
S  
I  
Ru



## EMA-1 (accessoire en option)

J  
E  
G  
F  
S  
I  
Ru



Fixation d'un oculaire de type à visser pour lunette terrestre sur une Fieldscope EDG avec l'EMA-1.

Remarque : le vissage peut être difficile en raison du maintien du joint torique, aussi vérifiez qu'il est fermement vissé. Faites particulièrement attention à ce point, car si l'EMA-1 n'est pas suffisamment vissé, il ne sera pas étanche à l'air.



Montage correct de l'EMA-1 et de l'oculaire.



Montage incorrect de l'EMA-1 (insuffisamment vissé : le joint torique est encore visible.)



## Adaptateur FSA-L2 reflex numérique pour lunette terrestre

Permet de monter un reflex numérique sur une Fieldscope EDG. La prise de vue au téléobjectif est possible à l'aide de la fonction zoom.



### Caractéristiques

Ce produit est un adaptateur pour reflex numérique de type zoom, exclusivement conçu pour une utilisation avec des Fieldscope EDG.

Zoom:

3,5x

Focale combinée et ouverture:

500mm f/5.9 – 1.750mm f/21 (fixée sur une Fieldscope EDG 85/85-A, équivalent au format 35 mm)

400mm f/6.2 – 1.400mm f/22 (fixée sur une Fieldscope EDG 65/65-A, équivalent au format 35 mm)

• Lors d'une utilisation avec un reflex numérique Nikon DX-format, l'angle de l'image est équivalent à environ 1,5x la focale combinée.

Longueur:

150mm

Poids:

435g (sans les capuchons)

Accessoires:

Capuchons de montage pour les deux extrémités (BF-1A/LF-1)

Étui (CCY)



Côté lunette  
BF-1A



Côté appareil photo  
LF-1

Capuchons de montage



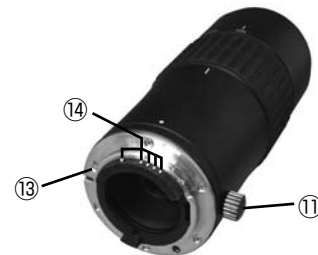
Étui

L'adaptateur FSA-L2 reflex numérique pour lunette terrestre est un produit de Nikon Vision Co., Ltd. et un accessoire optionnel pour la Fieldscope EDG.

### Nomenclature



- ① Boîtier
- ② Levier coulissant d'insertion/éjection
- ③ Ergot de verrouillage d'insertion/éjection
- ④ Index d'insertion/éjection
- ⑤ Index d'insertion/éjection de l'appareil photo
- ⑥ Bague de zoom
- ⑦ Affichage de la focale (pour les modèles d'objectifs 85 mm, équivalent au format 35 mm)
- ⑧ Index de la focale
- ⑨ Index de position de l'appareil photo (standard)
- ⑨ Index de position de l'appareil photo (horizontal)
- ⑪ Vis de serrage
- ⑫ Monture côté lunette
- ⑬ Monture côté appareil photo
- ⑭ Ergots de contact du signal





## J Montage et démontage

E

G

F

S

I

Ru

### Montage

- 1 Introduisez le FSA-L2 sur la Fieldscope EDG en alignant les index d'insertion/éjection des deux côtés.
- 2 Vissez le FSA-L2 dans la direction de la flèche jusqu'à ce que vous entendiez un déclic.
- 3 Montez l'appareil photo sur le FSA-L2, en alignant les index d'insertion/éjection de l'appareil photo.
- 4 Desserrez d'abord la vis de serrage. Puis alignez les deux index de position de l'appareil photo, et serrez la vis de serrage pour que la position de l'appareil photo soit horizontale.

### Démontage

- 1 Démontez l'appareil photo en appuyant sur le bouton d'insertion/éjection de l'objectif.
- 2 Faites coulisser le levier d'insertion/éjection dans la direction de la flèche et laissez-le dans cette position.
- 3 Faites pivoter le boîtier dans la direction de la flèche et démontez le FSA-L2.



### Prise de vue

Boîtiers numériques compatibles :

Modes de prise de vue :

Mesure de l'exposition :

Mise au point :

Zoom :

Relâchement de l'obturateur :

Fixation sur un trépied :

Série D3, série D2, D5000, D700, D300, D100, D90, D80, série D70, D60, D50, série D40 (à la date de mai 2009)

- Lors de l'utilisation d'un boîtier Nikon au format FX, un vignettage se produit avec des focales comprises entre 500 mm et 750 mm.

Mode A (automatique avec priorité à l'ouverture) ou mode M (manuel)

- L'ouverture appropriée en utilisant le mode automatique avec priorité à l'ouverture avec un boîtier à film n'a pas été vérifiée.

Mesure pondérée centrale

- La mesure matricielle et la mesure ponctuelle ne peuvent pas être utilisées.
- Lorsque vous vous écarter du viseur pendant la prise de vue, masquez-le avec un bouchon d'oculaire par exemple, afin d'éviter que la lumière n'y pénètre.
- Comme le système optique possède des caractéristiques différentes des objectifs interchangeables, il est possible que l'exposition varie selon le modèle d'appareil photo lorsque le FSA-L2 et une Fieldscope sont utilisés pour la prise de vue avec un reflex numérique. Utilisez la correction d'exposition si nécessaire.
- La correction d'exposition peut s'avérer nécessaire lors d'un réglage large.
- L'ouverture et la focale varient selon le réglage en cours du zoom bien que l'indication de l'ouverture et de la focale de l'appareil photo lui-même soient de 13 et 800.

Mise au point manuelle à l'aide de la bague de mise au point du boîtier de la Fieldscope.

- Les fonctions « Autofocus » et « Mise au point automatique avec télémètre électronique » ne peuvent pas être utilisées.
- Lorsqu'un objectif est utilisé un réglage de téléobjectif, l'image dans le viseur devient plus sombre à cause du changement du nombre F. Veuillez prendre ceci en considération le fait que la mise au point peut s'avérer difficile dans cette situation.

Procédez en utilisant la bague de zoom. Tournez-la dans le sens des aiguilles d'une montre pour un réglage latéral au téléobjectif et dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour un réglage large.

Pour réduire les vibrations provoquées par le relâchement de l'obturateur, veuillez utiliser le mode/les éléments suivants :  
Mode de délai d'exposition, cordon de télécommande, retardateur, télécommande, ensemble de télécommande Modulite ML-3, etc.  
• Avec un trépied, utilisez un modèle robuste et stable.

Il est important de prendre en considération l'équilibre avant/arrière lors de la fixation sur un trépied.  
• Conservez une bonne position d'équilibre en utilisant les douilles de trépied à visser situées sur le boîtier de la Fieldscope l'EDG.



Precauciones.....	85-86
Precauciones para el funcionamiento .....	86-87
Catalejos EDG/Especificaciones .....	88-89
Oculares/Especificaciones .....	90-91
Nomenclatura .....	92-93
Colocación y extracción de las lentes oculares..	94
Enfoque/Parasol deslizante .....	94
Giro del cuerpo .....	95
Accesorios .....	95
Adecuación de los oculares .....	96-97
Gráfica del sistema.....	98
EMA-1 .....	99
FSA-L2 .....	100-103

- Las especificaciones y el diseño están sujetos a cambios sin previo aviso.
- Se prohíbe la reproducción de este manual en cualquier forma, ya sea en su totalidad o en parte (excepto citas breves en artículos críticos o revisiones), sin la autorización escrita de NIKON VISION CO., LTD.

**PRECAUCIONES ANTES DEL USO**

Le agradecemos por su compra de un catalejo Nikon.  
Cumpla estrictamente las siguientes guías para utilizar el equipo correctamente y evitar problemas potencialmente graves. Antes de utilizar este producto, lea detenidamente las "PRECAUCIONES PARA SU SEGURIDAD", las "PRECAUCIONES PARA EL FUNCIONAMIENTO" y las instrucciones sobre el uso correcto que vienen con el producto. Guarde este manual en un lugar a mano para su consulta inmediata.

**ADVERTENCIA**

Esta indicación le avisa que un uso incorrecto que no tenga en cuenta estas instrucciones puede provocar la muerte o heridas graves.

**PRECAUCIÓN**

Esta indicación le avisa que un uso incorrecto que no tenga en cuenta estas instrucciones puede provocar heridas o pérdidas materiales.



### ⚠ ¡ADVERTENCIA!

Nunca mire directamente al sol a través del catalejo.

### ⚠ ¡PRECAUCIONES!

- Este producto es a prueba de agua, no obstante, evite la lluvia, salpicaduras de agua, arena y barro.
- No gire el aro de enfoque si ha quedado expuesto al agua o lluvia.
- No desarme el catalejo.
- No haga oscilar el catalejo por su correa. Puede golpear a alguien y herirlo.
- No deje el catalejo en un lugar inestable. Puede caerse y provocar heridas.
- No mire por el catalejo mientras camina. Puede caminar hacia un lugar peligroso y herirse.
- No deje el catalejo en el coche en un día caliente o bajo el sol o cerca de equipos que generen calor.

- Cuando se expone el catalejo a repentinos cambios de temperatura puede condensarse la humedad en la superficie de las lentes.
- No utilice alcohol para limpiar el cuerpo principal.
- No deje la bolsa de polietileno que se utilizó para su embalaje al alcance de los niños.
- Tenga cuidado de que los niños pequeños no traguen la tapa o la cubierta del ocular. Si esto sucediera, llame inmediatamente a un médico.
- Algunas personas pueden sufrir irritación de la piel si utilizan la visera del ocular de caucho durante mucho tiempo. Si se presentara algún síntoma, consulte inmediatamente con su médico.

## CUIDADO Y MANTENIMIENTO

### Lentes

- Cuando limpie el polvo de la superficie de la lente, utilice un cepillo suave sin aceite.
- Cuando limpie las manchas como, por ejemplo, huellas dactilares de la superficie de la lente, limpie suavemente con un paño de algodón suave y limpio o con papel de calidad para lentes sin aceite. Utilice una pequeña cantidad de alcohol puro (no desnaturalizado) para limpiar las manchas rebeldes. No utilice un paño de terciopelo o papel tisú común porque pueden rayar la superficie de las lentes. No debe utilizar el mismo paño utilizado para limpiar el cuerpo para limpiar la superficie de la lente.

### Limpieza del objetivo ED

- No use un limpiador de objetivo tipo aerosol para limpiar el objetivo del catalejo. El efecto de congelación rápida del gas licuado puede quebrar el objetivo.

### Cuerpo principal

- Limpie el polvo del aro de enfoque con un cepillo blando.
- Limpie la superficie del cuerpo con un paño suave y limpio y un paño seco. No utilice bencina, diluyente de pintura u otros líquidos orgánicos porque pueden hacer que pierda color o afectar el caucho.

### Para guardar

- Puede condensarse la humedad o puede aparecer moho en la superficie de las lentes en caso de haber mucha humedad. Guarde el catalejo en un lugar fresco y seco. Después de utilizarlo en un día lluvioso o de noche, seque completamente a temperatura ambiente y guarde en un lugar fresco y seco.
- No deje el catalejo en el coche en un día caliente o bajo el sol o cerca de equipos que generen calor. Puede dañarlo o afectarlo negativamente.

## MODELOS A PRUEBA DE AGUA

El catalejo EDG es a prueba de agua y su sistema óptico no sufrirá daños si se sumerge o se dejan caer en el agua hasta una profundidad máxima de 2 metros durante un tiempo máximo de 10 minutos.

El catalejo EDG ofrece las siguientes ventajas:

- Puede utilizarse en condiciones de alta humedad, polvo y lluvia sin peligro de dañarse.
- El diseño lleno de nitrógeno lo hace resistente a la condensación y al moho.

Observe lo siguiente cuando utilice el catalejo EDG.

- Como la unidad no tiene una estructura perfectamente sellada, no debe manipularse ni colocarse bajo el agua que sale del grifo.
- Para evitar daños, y por razones de seguridad, antes de ajustar las piezas móviles (perilla de enfoque, ocular, etc.) del catalejo, debe eliminarse toda la humedad.

Para mantener su catalejo EDG en

excelentes condiciones, Nikon Vision recomienda un servicio regular en un distribuidor autorizado.



## Catalejos EDG



Catalejo EDG 85-A



Catalejo EDG 85



Catalejo EDG 65-A



Catalejo EDG 65

## Especificaciones

Modelos	Catalejo EDG 65-A	Catalejo EDG 65	Catalejo EDG 85-A	Catalejo EDG 85
Tipo	Tipo prisma con ángulo	Tipo prisma recto	Tipo prisma con ángulo	Tipo prisma recto
Diámetro efectivo del objetivo	65mm	65mm	85mm	85mm
Distancia de enfoque cercano	3,3m	3,3m	5m	5m
Peso (cuerpo solamente)	1.620g	1.560g	2.030g	2.030g
Longitud (cuerpo solamente)	332mm	313mm	398mm	379mm
Altura (cuerpo solamente)	131mm	120mm	131mm	127mm
Anchura (cuerpo solamente)	88mm	88mm	102mm	102mm
Estructura	A prueba de agua (hasta 2 metros durante 10 minutos) y sin empañamiento gracias al gas nitrógeno y las juntas tóricas (la junta cuerpo/ocular es resistente al agua)			
Giro del cuerpo (con una montura para trípode)	Giro*	Fijo	Giro*	Fijo

\* Hay cuatro posiciones con chasquido (0°, ±45°, ±90°, ±135°) y el cuerpo puede fijarse con el dispositivo de fijación.

Código del producto		Catalejo EDG 65-A	Catalejo EDG 65	Catalejo EDG 85-A	Catalejo EDG 85
Cuerpo		VV		VU	
Funda para cuando está en uso (stay-on)		CCM		CCL	
Tapa del objetivo	instalada	OBM		OBL	
Tapa de la montura	instalada	LF-1			
Correa de la funda		SBB			
Anillo de montaje	instalado	PAV			



Oculares

Especificaciones



FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

Adaptador para anillo TS

Adaptador para anillo DS



FEP-30W



FEP-25LER



FEP-20-60

Para usar, enrosque en el ocular cualquiera de los adaptadores.

Modelos	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Aumento	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Campo de visión real	3,3° 4,1°	2,4° 3,0°	2,4° 3,0°	1,9° 2,4°	1,4° 1,8°	1,0° 1,2°	2,2-1,1*** 2,8-1,4**
Campo de visión aparente*	60° 60°	55,3° 55,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	42-60** 42-60**
Campo de visión a 1,000m/yds.	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	38-19m/ 115-58 ft.** 49-24m/ 147-73 ft.**
Pupila de salida	4,3mm 4,1mm	3,4mm 3,3mm	2,8mm 2,7mm	2,2mm 2,2mm	1,7mm 1,6mm	1,1mm 1,1mm	4,3-1,4mm** 4,1-1,4mm**
Brillo relativo	18,5 16,8	11,6 10,9	7,8 7,3	4,8 4,8	2,9 2,6	1,2 1,2	18,5-2,0** 16,8-2,0**
Distancia entre la pupila de salida y el ocular	20,1mm 20,1mm	32,3mm 32,3mm	25,4mm 25,4mm	17,9mm 17,9mm	17,8mm 17,8mm	17,0mm 17,0mm	18,4-16,5mm** 18,4-16,5mm**
Longitud	59mm	77mm	81mm: pliegue deslizante 79mm: DS	74mm	71mm	71mm	99mm
Diámetro externo	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm
Peso	240g	320g	***390g	230g	230g	230g	330g
Estructura	A prueba de agua (hasta 2 metros durante 10 minutos) y sin empañamiento gracias al gas nitrógeno y las juntas tóricas (la junta cuerpo/ocular es resistente al agua)						

Fila superior: Cuando se acopla a un catalejo EDG 85/85-A, Fila inferior: Cuando se acopla a un catalejo EDG 65/65-A  
\* El número se calcula mediante la fórmula [tan ω' = τ x tanω ]: Campo de visión aparente: 2ω', Aumento: τ , Campo de visión real: 2ω  
\*\*Con el menor y el mayor aumento \*\*\* Con visera del ocular tipo pliegue deslizante desmontable

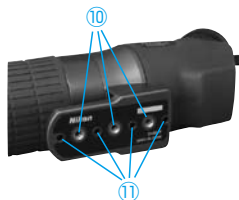
Código del producto		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				Anillo TS	Anillo DS				
Cuerpo		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
Tapa de la montura (objetivo)	instalada	ECF							
Tapa de caucho (ocular)	instalada	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
Visera del ocular de caucho	instalada	ACM	ABY	ANC	ABY	ACM			ACN
Funda	incluida	CCK							

\* Cuando sale de la fábrica, está instalado el anillo tipo pliegue deslizante (anillo TS), el juego de anillo DS (anillo, tapa de caucho y visera del ocular de caucho) está incluido en la caja.



## Nomenclatura (Modelos rectos/con ángulo)

- ① Objetivo
- ② Tapa del objetivo
- ③ Parasol (deslizar)
- ④ Anillo de enfoque
- ⑤ Ocular (opcional)
- ⑥ Tapa del ocular
- ⑦ Marca de referencia de liberación del ocular
- ⑧ Montura del trípode
- ⑨ Dispositivo de fijación
- ⑩ Rosca hembra para trípode (1/4") (3 roscas hembras)
- ⑪ Orificios para pasador de vídeo (4 orificios)
- ⑫ Anillo de la montura



(Modelo con ángulo)



(Modelo recto)



## Nomenclatura (oculares)

- ① Ocular
- ② Visera del ocular de caucho
- ③ Anillo de ajuste de la altura del ocular
- ④ Anillo del zoom
- ⑤ Palanca de liberación del ocular
- ⑥ Marca de referencia de liberación del ocular
- ⑦ Montura para ocular
- ⑧ Adaptador para anillo TS
- ⑨ Adaptador para anillo DS



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W con adaptador para anillo TS

FEP-30W

Adaptador para  
anillo DS

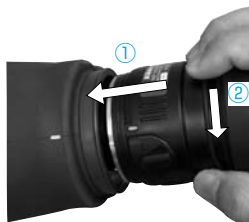


FEP-20-60



## Colocación y extracción del ocular

### Colocación



- 1 Inserte el ocular en el cuerpo del catalejo alineando las marcas de referencias a ambos lados.
- 2 Enrosque hacia la izquierda hasta que escuche un chasquido.

Nota: El ocular no podrá hacerse girar si no está suficientemente insertado en el catalejo.

### Extracción



- 1 Empuje la palanca de liberación del ocular hacia la derecha ①.
- 2 A continuación gire el ocular hacia la derecha ② para extraer.

## Enfoque / Parasol deslizante

### Enfoque

- Para enfocar, gire el anillo de enfoque. Al girar el anillo de enfoque hacia la derecha ① se enfocarán los objetos distantes. Al girar el anillo de enfoque hacia la izquierda ② se enfocarán los objetos cercanos.



### Parasol deslizante

- Deslice el parasol con la tapa del objetivo abierta. Si la mantiene cerrada, se inhibirá el movimiento deslizante debido a la presión del aire dentro del parasol.

## Giro del cuerpo (Sólo modelos con ángulo)



- Afloje el dispositivo de fijación hacia la izquierda de forma que pueda girarse el cuerpo.
- Hay cuatro posiciones con chasquido (0°, ±45°, ±90°, ±135°).
- Enroscando el dispositivo de fijación se fija el cuerpo en ese ángulo.

## Accesorios



\*Dependiendo del país donde haya comprado el catalejo EDG, estos accesorios pueden estar incluidos en un paquete estándar. En otras regiones, son accesorios opcionales.



## Adecuación de los oculares

### FEP-20W/-38W/-50W/-75W (visera del ocular tipo pliegue deslizante)

Para ajustar, gire el anillo de ajuste de altura del ocular.



**Digiscoping:**  
Use la visera del ocular de caucho en la posición replegada.

Puede acoplarse una empuñadura para cámara digital.



**Observación**  
(persona que utiliza gafas): La visera del ocular de caucho se extiende aproximadamente 5 mm.



**Observación**  
(persona que no utiliza gafas): La visera del ocular de caucho está extendida más de 5 mm.

La longitud real de extensión varía dependiendo del ocular específico utilizado.

### FEP-25 LER (visera del ocular de caucho desmontable)



**Digiscoping:**  
Para usar, extraiga la visera del ocular de caucho de seguridad.

Puede acoplarse una empuñadura para cámara digital.



**Observación:**  
Para usar, acople la visera del ocular de caucho de seguridad.

### FEP-30W (ofrece dos tipos de visera del ocular: DS y TS)

Adaptador para anillo DS



**Digiscoping:**  
Para usar, extraiga la visera del ocular de caucho de seguridad.

Puede acoplarse una empuñadura para cámara digital.



**Observación:**  
Para usar, acople la visera del ocular de caucho de seguridad.

Adaptador para anillo TS



**Observación**  
(persona que utiliza gafas): Use la visera del ocular de caucho en la posición replegada.



**Observación**  
(persona que no utiliza gafas): Use la visera del ocular de caucho en la posición extendida.

Para ajustar, gire la visera del ocular de caucho.

### FEP-20-60 (visera del ocular tipo pliegue deslizante) (No puede acoplarse una empuñadura para cámara digital.)



**Observación**  
(persona que utiliza gafas): Use la visera del ocular de caucho en la posición replegada.



**Observación**  
(persona que no utiliza gafas): Use la visera del ocular de caucho en la posición extendida.



Para ajustar, gire la visera del ocular de caucho.







## Acoplamiento FSA-L2 de cámara SLR digital para catalejo

Permite acoplar una cámara SLR digital a un catalejo EDG. Es posible fotografiar con super telefoto usando la función del zoom.

### Especificaciones

Este producto es un accesorio para cámara SRL digital tipo zoom, para usar exclusivamente con catalejos EDG.

Zoom:

Distancia focal compuesta y apertura:

3,5x

500mm f/5.9 – 1.750mm f/21 (cuando se fija al catalejo EDG 85/85-A, equivalente a formato de 35 mm)

400mm f/6.2 – 1.400mm f/22 (cuando se fija al catalejo EDG 65/65-A, equivalente a formato de 35 mm)

• Cuando se usa con una cámara SLR digital formato DX de Nikon, el ángulo de la imagen es equivalente a aproximadamente 1,5x la longitud focal compuesta.

Longitud:

Peso:

Accesorios:

150mm

435g (sin capuchones)

Capuchones de montura para ambos lados (BF-1A/LF-1)

Funda (CCY)



Lado del catalejo BF-1A



Lado de la cámara LF-1

Capuchones de montura



Funda

El acoplamiento FSA-L2 de cámara SLR digital para catalejo es un producto de Nikon Vision Co., Ltd. y es un accesorio opcional para el catalejo EDG.

## Nomenclatura



- ① Cuerpo
- ② Palanca del deslizamiento del insertador/expulsor
- ③ Pasador de bloqueo del insertador/expulsor
- ④ Marca de insertador/expulsor
- ⑤ Marca de insertador/expulsor de la cámara
- ⑥ Anillo del zoom
- ⑦ Visualización de la distancia focal (para modelos de objetivo de 85 mm, equivalente a formato de 35 mm)
- ⑧ Marca de distancia focal
- ⑨ Marca de posición de la cámara (estándar)
- ⑩ Marca de posición de la cámara (horizontal)
- ⑪ Tornillo de montaje
- ⑫ Montura en el lado del catalejo
- ⑬ Montura en el lado de la cámara
- ⑭ Pasadores de contacto de señal





## Montaje y extracción

### Montaje

- 1 Inserte el FSA-L2 en el catalejo EDG alineando las marcas de insertador/expulsor de ambos lados.
- 2 Enrosque en el FSA-L2 en el sentido de la flecha hasta que escuche un chasquido.
- 3 Instale la cámara en el FSA-L2, alineando las marcas de insertador/expulsor de la cámara.
- 4 Primero, afloje el tornillo de montaje. Luego, alinee las dos marcas de posición de la cámara, y apriete el tornillo de montaje para poner la cámara en posición horizontal.

### Extracción

- 1 Extraiga la cámara presionando el botón insertador/expulsor del objetivo.
- 2 Deslice la palanca del insertador/expulsor en el sentido de la flecha, y manténgala en esta posición.
- 3 Haga girar el cuerpo en el sentido de la flecha, y extraiga el FSA-L2.



## Fotografiado

Cámaras digitales compatibles:

Serie D3, serie D2, D5000, D700, D300, D100, D90, D80, serie D70, D60, D50, serie D40 (hasta mayo de 2009)

- Cuando se utiliza una cámara formato FX de Nikon, ocurre viñetado con distancias focales entre 500 mm y 750 mm.

Modos de fotografiado:

Modo A (Automática con prioridad de abertura) o modo M (Manual)

- No se ha determinado la abertura apropiada utilizando el modo automática con prioridad de abertura con cámara de película.

Medición de la exposición:

Medición ponderada en el centro

- Medición matricial y medición puntual no pueden utilizarse.
- Cuando se aleje del visor durante el fotografiado, evite la penetración de la luz mediante alguna protección, como una tapa de ocular.
- Debido a que el sistema óptico tiene características diferentes a los objetivos intercambiables normales, cuando se utilizan un FSA-L2 y un catalejo para fotografiar con una cámara SLR digital, la exposición puede variar según el modelo de la cámara. De ser necesario, utilice compensación de la exposición. Puede necesitarse compensación de la exposición cuando se utiliza en el ajuste ancho.
- La abertura y la distancia focal varían dependiendo del ajuste de zoom existente, sin embargo, la abertura y la distancia focal de la cámara como tal están establecidas en 13 y 800.

Enfoque:

Enfoque manual utilizando el anillo de enfoque en el cuerpo del catalejo.

- "Enfoque automático" y la función "Enfoque manual con telémetro electrónico" no pueden utilizarse.
- Cuando se utiliza un objetivo en el ajuste telefoto, la imagen en el visor se torna más oscura debido a los cambios en el número F. Tenga presente que en esta situación puede resultar difícil enfocar.

Zoom:

Opere usando el anillo del zoom. Gire hacia la derecha para ajuste telefoto, y gire hacia la izquierda para ajuste ancho.

Liberación del obturador:

Para reducir la vibración causada por la liberación del obturador, utilice los siguientes modos/accesorios:

Modo de retraso de la exposición, cable remoto, autodesparador, control remoto, juego de control remoto Modulite ML-3, etc.

- Si utiliza un trípode, utilice un modelo que sea sólido y estable.

Fijación de un trípode:

Al colocar un trípode es importante tener en cuenta el equilibrio anterior/posterior.

- Mantenga una posición bien equilibrada usando las tres roscas hembras para trípode que se encuentran en el cuerpo del catalejo EDG.



Precauzioni .....	105-106
Precauzioni per il funzionamento .....	106-107
Fieldscope EDG/Dati caratteristici .....	108-109
Oculari/Dati caratteristici .....	110-111
Nomenclatura .....	112-113
Montaggio e rimozione della lente dell'oculare .....	114
Messa a fuoco/Parasole scorrevole .....	114
Rotazione del corpo .....	115
Accessori .....	115
Adattabilità degli oculari .....	116-117
Schema del sistema .....	118
EMA-1 .....	119
FSA-L2 .....	120-123

- Design e dati caratteristici sono soggetti a variazioni senza preavviso.
- Senza autorizzazione scritta di NIKON VISION CO., LTD., non è possibile riprodurre in nessun modo, in tutto o in parte, il presente manuale (salvo brevi citazioni in recensioni o articoli critici).

**PRECAUZIONI PRIMA DELL'USO**

Grazie per avere acquistato questo il Nikon Fieldscope.

Per poter utilizzare quest'apparecchiatura nel modo corretto ed evitare eventuali pericoli, attenersi rigorosamente alle seguenti indicazioni. Prima di utilizzare questo prodotto, leggere attentamente le "PRECAUZIONI PER LA SICUREZZA", le "PRECAUZIONI PER IL FUNZIONAMENTO" e le istruzioni relative ad un impiego corretto fornite unitamente al prodotto. Conservare il presente manuale a portata di mano per potervi fare riferimento agevolmente.

**⚠ AVVERTENZA**

Quest'indicazione vuole ricordare che l'eventuale uso errato derivante dall'ignoranza del contenuto del presente documento può causare la morte o lesioni gravi.

**⚠ ATTENZIONE**

Quest'indicazione vuole ricordare che l'eventuale uso errato derivante dall'ignoranza del contenuto del presente documento può causare lesioni o danni materiali.



## Precauzioni per la sicurezza e il funzionamento

### ⚠ **AVVERTENZA**

Non guardare mai direttamente il sole attraverso il Fieldscope.

### ⚠ **PRECAUZIONI**

- Il prodotto è impermeabile, e tuttavia è meglio evitare pioggia, schizzi d'acqua, sabbia e fango.
- In caso di esposizione all'acqua o alla pioggia, non azionare l'anello di messa a fuoco.
- Non smontare il dispositivo Fieldscope.
- Non fare oscillare il dispositivo Fieldscope tenendolo per la cinghietta, poiché esso potrebbe colpire e causare il ferimento di altre persone.
- Non lasciare il Fieldscope in luoghi instabili. Potrebbe cadere causando lesioni.
- Non camminare guardando attraverso il dispositivo Fieldscope, poiché così facendo ci si potrebbe ferire urtando eventuali ostacoli.
- Non lasciare il dispositivo Fieldscope all'interno di un'auto nelle giornate di sole, o presso apparecchiature che producono calore.

- Quando il dispositivo Fieldscope viene esposto a brusche variazioni di temperatura, sulla superficie delle lenti può depositarsi della condensa di vapore acqueo.
- Non utilizzare alcool per la pulizia del corpo principale.
- Non lasciare il sacchetto di polietilene utilizzato per l'imballaggio a portata dei bambini.
- Fare attenzione che i bambini non inghiottano inavvertitamente il coprilenti o il paraocchio. In questo caso, rivolgersi immediatamente a un medico.
- Utilizzando il paraocchio in gomma per un lungo periodo, potrebbero verificarsi delle infiammazioni alla pelle. Se si verifica un qualunque sintomo, consultare immediatamente un medico.

## CURA E MANUTENZIONE

### Lenti

- Per rimuovere la polvere dalla superficie delle lenti, utilizzare un pennello morbido privo d'olio.
- Per rimuovere eventuali macchie o ombre, come ad esempio le impronte dei polpastrelli, dalla superficie delle lenti, strofinarle con estrema delicatezza servendosi di un panno di cotone morbido e asciutto o di carta velina di buona qualità e priva d'olio.  
Per rimuovere eventuali macchie resistenti, utilizzare una piccola quantità di alcool (non denaturato). Non utilizzare velluto o altri tessuti normali, poiché possono graffiare la superficie delle lenti. Non riutilizzare per la pulizia della superficie delle lenti i panni impiegati per pulire il corpo dell'apparecchio.

### Pulizia dell'obiettivo ED

- Evitate di pulire le lenti dell'obiettivo del Fieldscope utilizzando un detergente spray. L'azione rapida di

## Precauzioni per il funzionamento

congelamento del gas liquefatto potrebbe provocare la rottura delle lenti.

### Corpo principale

- Per rimuovere la polvere dall'anello di messa a fuoco, servirsi di un pennello morbido.
- Pulire la superficie del corpo principale servendosi di un panno morbido, pulito e asciutto. Non utilizzare benzina, diluenti o altri agenti organici, poiché potrebbero causare decolorazioni o il deterioramento della gomma.

### Conservazione

- Livelli elevati di umidità possono provocare la formazione di condensa o muffe sulla superficie delle lenti. Conservare pertanto il dispositivo Fieldscope in un luogo fresco e asciutto.  
Dopo l'uso in giornate piovose o di notte, lasciare asciugare completamente il dispositivo a temperatura ambiente prima di

riporlo in un luogo fresco e asciutto.

- Non lasciare il dispositivo Fieldscope all'interno di un'auto nelle giornate di sole, o presso apparecchiature che producono calore, poiché ciò potrebbe danneggiarlo o influire negativamente sul suo funzionamento.

### MODELLI IMPERMEABILI

L'EDG Fieldscope è impermeabile, quindi può essere usato sott'acqua a una profondità massima di 2 metri per non oltre 10 minuti senza che il sistema ottico si danneggi. L'EDG Fieldscope offre i seguenti vantaggi:

- Può essere usato in condizioni di molta umidità, polvere e pioggia senza rischio di danni.
- L'involucro saturo d'azoto lo rende resistente a condense e muffa. Osservare con cura quanto segue nell'uso dell'EDG Fieldscope:
- Poiché l'unità non prevede una struttura completamente sigillata,

non deve essere utilizzata né tenuta sotto l'acqua corrente.

- Prima di regolare le parti mobili (manopola di messa a fuoco, oculare, ecc.) del Fieldscope, per evitare danni e ai fini della sicurezza è necessario rimuovere ogni traccia di umidità.

Per conservare l'EDG Fieldscope in condizioni ottimali, Nikon Vision consiglia di far eseguire una revisione periodica al servizio d'assistenza tecnica di un rivenditore autorizzato.





EDG Fieldscope 85-A



EDG Fieldscope 85



EDG Fieldscope 65-A



EDG Fieldscope 65

Modelli	EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Tipo	Tipo Prisma Angolato	Tipo Prisma Diritto	Tipo Prisma Angolato	Tipo Prisma Diritto
Diametro effettivo dell'obiettivo	65mm	65mm	85mm	85mm
Distanza di messa a fuoco vicina	3,3m	3,3m	5m	5m
Peso (solo corpo)	1.620g	1.560g	2.030g	2.030g
Lunghezza (solo corpo)	332mm	313mm	398mm	379mm
Altezza (solo corpo)	131mm	120mm	131mm	127mm
Larghezza (solo corpo)	88mm	88mm	102mm	102mm
Struttura	Impermeabile (fino a 2m per 10 min.) e antinebbia con gas azoto e sigilli a guarnizione circolare (il giunto corpo/oculare è a tenuta d'acqua)			
Rotazione del corpo (con un innesto per il cavalletto)	Rotazione*	Fissato	Rotazione*	Fissato

\* Vi sono quattro posizioni click (0°, ±45°, ±90°, ±135°) e il corpo può essere fissato con il morsetto.

Codice prodotto		EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Corpo		VV		VU	
Custodia stay-on		CCM		CCL	
Copriobiettivo	montato	OBM		OBL	
Copertura innesto	montato	LF-1			
Cinghietta della custodia		SBB			
Anello innesto	montato	PAV			



Oculari



FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

Accessorio anello TS

Accessorio anello DS



FEP-30W

Avvitare uno degli accessori nell'oculare per l'utilizzo.



FEP-25LER



FEP-20-60

Dati caratteristici

Modelli	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Ingrandimento	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Campo visivo reale	3,3° 4,1°	2,4° 3,0°	2,4° 3,0°	1,9° 2,4°	1,4° 1,8°	1,0° 1,2°	2,2-1,1°** 2,8-1,4°**
Campo visivo apparente*	60° 60°	55,3° 55,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	64,3° 64,3°	42-60°** 42-60°**
Campo visivo a 1,000m/yds.	58m/173 ft. 72m/215 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	42m/126 ft. 52m/157 ft.	33m/99 ft. 42m/126 ft.	24m/73 ft. 31m/94 ft.	17m/52 ft. 21m/63 ft.	38-19m/ 115-58 ft.** 49-24m/ 147-73 ft.**
Pupilla di uscita	4,3mm 4,1mm	3,4mm 3,3mm	2,8mm 2,7mm	2,2mm 2,2mm	1,7mm 1,6mm	1,1mm 1,1mm	4,3-1,4mm** 4,1-1,4mm**
Luminosità relativa	18,5 16,8	11,6 10,9	7,8 7,3	4,8 4,8	2,9 2,6	1,2 1,2	18,5-2,0°** 16,8-2,0°**
Accomodamento dell'occhio	20,1mm 20,1mm	32,3mm 32,3mm	25,4mm 25,4mm	17,9mm 17,9mm	17,8mm 17,8mm	17,0mm 17,0mm	18,4-16,5mm** 18,4-16,5mm**
Lunghezza	59mm	77mm	81mm: scorrimento per rotazione, 79mm: DS	74mm	71mm	71mm	99mm
Diametro esterno	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm	63mm
Peso	240g	320g	***390g	230g	230g	230g	330g
Struttura	Impermeabile (fino a 2m per 10 min.) e antinebbia con gas azoto e sigilli a guarnizione circolare (il giunto corpo/oculare è a tenuta d'acqua)						

Fila in alto: Quando applicato a EDG Fieldscope 85/85-A, Fila in basso: Quando applicato a EDG Fieldscope 65/85-A

\* Numero calcolato con la formula  $[\tan \omega' = \tau \times \tan \omega]$ : Campo visivo apparente: 2 $\omega'$ , Ingrandimento:  $\tau$ , Campo visivo reale: 2 $\omega$

\*\*Col minore e maggiore ingrandimento

\*\*\* Con paraocchio staccabile a scorrimento per rotazione

Codice prodotto		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				Anello TS	Anello DS				
Corpo		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
Copertura innesto (obiettivo)	mounted	ECF							
Copertura in gomma (oculare)	mounted	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
Paraocchio in gomma	mounted	ACM	ABY	ANC	ABY	ACM			ACN
Custodia	included	CCK							

\* Alla spedizione, l'anello a scorrimento per rotazione (anello TS) è montato, e il set dell'anello DS (anello, copertura in gomma e paraocchio in gomma) è incluso nella scatola.



## Nomenclatura (modelli Diritto/Angolato)

- ① Obiettivo
- ② Copriobiettivo
- ③ Parasole (a scorrimento)
- ④ Anello di messa a fuoco
- ⑤ Oculare (opzionale)
- ⑥ Copertura oculare
- ⑦ Indicatore rilascio oculare
- ⑧ Innesto cavalletto
- ⑨ Morsetto
- ⑩ Presa cavalletto (1/4") (3 prese)
- ⑪ Fori pin Video (4 fori)
- ⑫ Anello innesto

(Modello angolato)



(Modello diritto)



## Nomenclatura (oculari)

- ① Oculare
- ② Paraocchio in gomma
- ③ Anello di regolazione altezza oculare
- ④ Anello zoom
- ⑤ Leva di rilascio oculare
- ⑥ Indicatore rilascio oculare
- ⑦ Innesto oculare
- ⑧ Accessorio anello TS
- ⑨ Accessorio anello DS



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W con  
accessorio anello TS

FEP-30W

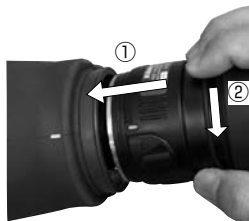


FEP-20-60



## Montaggio e rimozione della lente dell'oculare

### Montaggio



- ① Inserire l'oculare nel corpo del Fieldscope allineando gli indici su entrambi i lati.
- ② Avvitare in senso antiorario finché non si sente il click.

Nota: Se la lente dell'oculare non è inserita bene nel Filedscope, non può ruotare.

### Rimozione



Premere la leva di rilascio oculare verso ①. Poi ruotare l'oculare in senso orario ② per rimuovere.

## Messa a fuoco / Parasole scorrevole

### Messa a fuoco

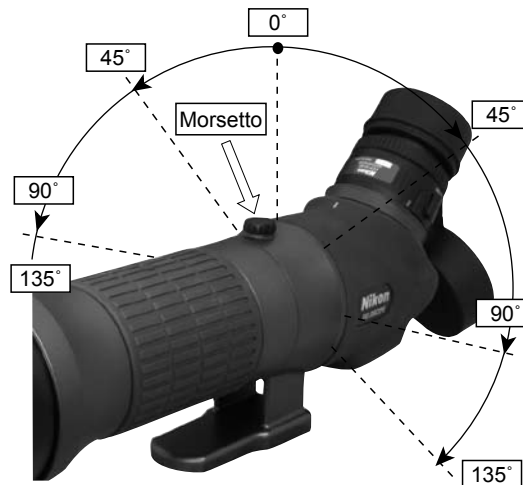
- Per mettere a fuoco, ruotare l'anello di messa a fuoco. Ruotando l'anello di messa a fuoco in senso orario ① si mettono a fuoco gli oggetti distanti. Ruotando l'anello di messa a fuoco in senso antiorario ② si mettono a fuoco gli oggetti vicini.



### Parasole scorrevole

- Far scorrere il parasole con il coprilenti aperto. Tenendolo chiuso, lo scorrimento sarà ostacolato dalla pressione dell'aria all'interno del parasole.

## Rotazione del corpo (solo modelli angolati)

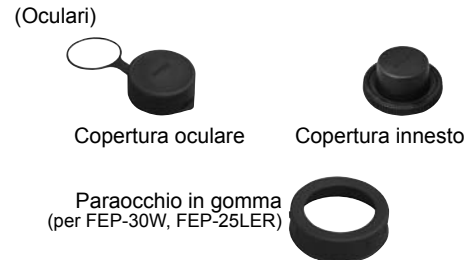


- Allentare il morsetto in senso antiorario in modo che il corpo possa essere ruotato.
- Vi sono quattro posizioni click (0°, ±45°, ±90°, ±135°).
- Avvitando il morsetto si fissa il corpo a quell'angolo.

## Accessori



\*A seconda del paese in cui si è acquistato l'EDG Fieldscope, questi accessori potrebbero essere inclusi in un pacchetto standard. In altre aree sono invece accessori opzionali.





## Adattabilità degli oculari

FEP-20W/-38W/-50W/-75W (paraocchio a scorrimento per rotazione)

Ruotare l'anello di regolazione altezza oculare per regolarlo.



Digiscoping: Utilizzare il paraocchio in gomma in posizione ritratta

È possibile applicare il supporto per la fotocamera digitale.

Osservazione (Utenti con gli occhiali): Il paraocchio in gomma è esteso di circa 5 mm.

Osservazione (Utenti senza occhiali): Il paraocchio in gomma è esteso di più di 5 mm.

La reale lunghezza estesa differisce a seconda del particolare oculare utilizzato.

FEP-30W (offre due tipi di paraocchio: DS e TS)

Accessorio anello DS



Digiscoping: Rimuovere il paraocchio di sicurezza in gomma per l'utilizzo.

È possibile applicare il supporto per la fotocamera digitale.

Osservazione: Applicare il paraocchio di sicurezza in gomma per l'utilizzo.

Accessorio anello TS



Ruotare il paraocchio in gomma per regolarlo.

Osservazione (Utenti con gli occhiali): Utilizzare il paraocchio in gomma in posizione ritratta.

Osservazione (Utenti senza occhiali): Utilizzare il paraocchio in gomma in posizione estesa.

FEP-25 LER (paraocchio in gomma rimovibile)



Digiscoping: Rimuovere il paraocchio di sicurezza in gomma per l'utilizzo.

È possibile applicare il supporto per la fotocamera digitale.

Osservazione: Applicare il paraocchio di sicurezza in gomma per l'utilizzo.

FEP-20-60 (paraocchio a scorrimento per rotazione)

(Non è possibile attaccare il supporto per la fotocamera digitale.)



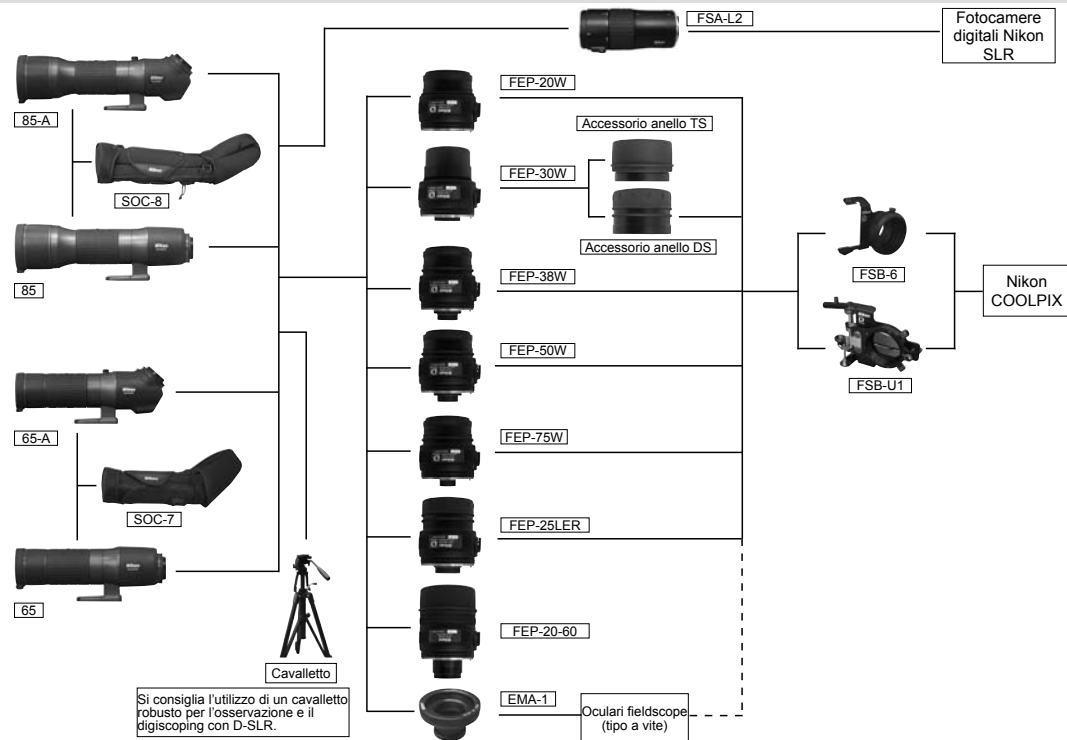
Ruotare il paraocchio in gomma per regolarlo.

Osservazione (Utenti con gli occhiali): Utilizzare il paraocchio in gomma in posizione ritratta.

Osservazione (Utenti senza occhiali): Utilizzare il paraocchio in gomma in posizione estesa.



## Schema del sistema



## EMA-1 (Accessorio opzionale)



Applicazione di un oculare a vite Fieldscope in un EDG Fieldscope con EMA-1.

Nota: potrebbe essere dura da avvitare a causa della resistenza della guarnizione circolare, assicurarsi quindi che sia avvitata saldamente. Fare molta attenzione, perché se l'EMA-1 non è avvitato abbastanza saldamente, non sarà a tenuta d'aria.



Montaggio corretto di EMA-1 e oculare.



EMA-1 montato in maniera scorretta (non avvitato a sufficienza: l'anello O è ancora visibile.)



## Accessorio Fieldscope FSA-L2 per fotocamera digitale SLR

Consente di applicare una fotocamera digitale SLR all'EDG Fieldscope. La ripresa con super teleobiettivo è possibile utilizzando la funzione zoom.



### Caratteristiche tecniche

Questo prodotto è una fotocamera digitale SLR di tipo zoom, da utilizzare esclusivamente con Fieldscope EDG.

Zoom: 3,5x  
Lunghezza focale composita e apertura: 500mm f/5.9 – 1.750mm f/21 (se montato su Fieldscope EDG 85/85-A, formato 35 mm equivalente)  
400mm f/6.2 – 1.400mm f/22 (se montato su Fieldscope EDG 65/65-A, formato 35 mm equivalente)  
• Se utilizzato con una fotocamera digitale SLR Nikon DX-format, l'angolo dell'immagine è equivalente a circa 1,5x la lunghezza focale composita.

Lunghezza: 150mm  
Peso: 435g (senza tappi)  
Accessori: Tappi di supporto per entrambi i lati (BF-1A/LF-1)  
Custodia (CCY)



Lato Fieldscope  
BF-1A



Lato fotocamera  
LF-1

Tappi di supporto



Custodia

L'accessorio di montaggio Fieldscope FSA-L2 per fotocamera digitale SLR è un prodotto di Nikon Vision Co., Ltd. ed è un accessorio opzionale per il Fieldscope EDG.

### Nomenclatura



- ① Corpo principale
- ② Leva scorrevole inseritore/espulsore
- ③ Perno di blocco inseritore/espulsore
- ④ Indice inseritore/espulsore
- ⑤ Indice inseritore/espulsore fotocamera
- ⑥ Anello di zoom
- ⑦ Display lunghezza focale (per modelli di obiettivo da 85 mm, formato 35 mm equivalente)
- ⑧ Indice lunghezza focale
- ⑨ Indice posizione fotocamera (standard)
- ⑩ Indice posizione fotocamera (orizzontale)
- ⑪ Vite di serraggio
- ⑫ Supporto lato Fieldscope
- ⑬ Supporto lato fotocamera
- ⑭ Perni di contatto segnale





## J Montaggio e rimozione

E

G

F

S

I

Ru

### Montaggio

- 1 Inserire l'FSA-L2 nel Fieldscope EDG allineando gli indici inseritore/espulsore di entrambi i lati.
- 2 Avvitare l'FSA-L2 nella direzione della freccia finché non si sente il click.
- 3 Applicare la fotocamera all'FSA-L2, allineando gli indici inseritore/espulsore.
- 4 Prima allentare la vite di serraggio. Poi allineare i due indici di posizionamento della fotocamera, e stringere la vite di serraggio per portare la fotocamera in posizione orizzontale.

### Rimozione

- 1 Rimuovere la fotocamera premendo il tasto dell'inseritore/espulsore dell'obiettivo.
- 2 Far scorrere la leva dell'inseritore/espulsore nella direzione della freccia, e tenerla in quella posizione.
- 3 Ruotare il corpo principale nella direzione della freccia, e rimuovere l'FSA-L2.



Esempio di montaggio



## Ripresa

Fotocamere digitali compatibili:

Modalità di ripresa:

Misurazione esposizione:

Messa a fuoco:

Zoom:

Rilascio dell'otturatore:

Fissaggio a un cavalletto:

Serie D3, serie D2, serie D5000, D700, D300, D100, D90, D80, serie D70, D60, D50, serie D40 (aggiornato al maggio 2009)

- Se si utilizza una fotocamera Nikon FX-format, la sfocatura ai bordi si verifica con lunghezze focali tra 500 mm e 750 mm.

Modalità A (Priorità diaframmi automatica) o modalità M (Manuale)

- Non è stata verificata l'apertura corretta se si utilizza la modalità priorità diaframmi automatica con una fotocamera a pellicola.

Misurazione centrata

- Non è possibile utilizzare la misurazione di una matrice e la misurazione di un punto.
- Se ci si allontana dal mirino durante la ripresa, impedire l'ingresso della luce tramite uno schermo come il tappo di un oculare.
- Poiché il sistema ottico ha caratteristiche diverse dai normali obiettivi intercambiabili, se l'FSA-L2 e un Fieldscope vengono utilizzati per la ripresa con una fotocamera digitale SLR, l'esposizione può variare a seconda del modello della fotocamera. Utilizzare la compensazione di esposizione se necessario. La compensazione di esposizione potrebbe essere necessaria se utilizzata con impostazione larga.
- L'apertura e la lunghezza focale variano a seconda della reale impostazione dello zoom, e comunque l'apertura e la lunghezza focale della fotocamera stessa sono indicate come 13 e 800.

Messa a fuoco manuale utilizzando l'anello di messa a fuoco del corpo principale del Fieldscope.

- Le funzioni "Messa a fuoco automatica" e "Messa a fuoco manuale con un raggio di messa a fuoco elettronico" non possono essere utilizzate.
- Se un obiettivo viene utilizzato con il teleobiettivo impostato, l'immagine nel mirino diventa più scura a causa dei cambiamenti del numero F. Si prega di tener conto che in questa situazione potrebbe essere difficile mettere a fuoco.

Utilizzare l'anello zoom. Ruotare in senso orario per l'impostazione del lato del teleobiettivo, e ruotare in senso antiorario per l'impostazione del grandangolo.

Per ridurre la vibrazione causata dal rilascio dell'otturatore, utilizzare la modalità/articoli seguenti: Modalità ritardo esposizione, cavo remoto, timer automatico, telecomando, Modulite Remote Control Set ML-3, ecc.

- Se si utilizza un treppiede, si prega di utilizzare un modello robusto e stabile.

È importante considerare l'equilibrio davanti/dietro quando si applica un cavalletto.

- Mantenere una posizione ben bilanciata utilizzando le tre prese per viti per il cavalletto situate sull'EDG.



Меры предосторожности .....	125-126
Меры предосторожности при работе с прибором .....	126-127
Зрительные трубы EDG Fieldscope/ Технические характеристики .....	128-129
Окуляры/Технические характеристики .....	130-131
Номенклатура .....	132-133
Прикрепление и снятие окуляра .....	134
Фокусировка/Выдвижная блenda .....	134
Поворачивание корпуса .....	135
Принадлежности .....	135
Пригодность окуляров .....	136-137
Системная схема .....	138
EMA-1 .....	139
FSA-L2 .....	140-143

- Конструкция и технические характеристики могут изменяться без уведомления.
- Запрещается воспроизводить данное руководство в любой форме, полностью или частично (за исключением кратких цитат в критических статьях и обзорах), без письменного разрешения на то компании NIKON VISION CO., LTD.

## ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЯ ПЕРЕД НАЧАЛОМ ЭКСПЛУАТАЦИИ

Благодарим вас за покупку зрительной трубы Fieldscope производства Nikon.

Пожалуйста, строго соблюдайте следующие указания с целью надлежащего использования прибора и предотвращения потенциально опасных проблем. Перед началом эксплуатации данного изделия внимательно прочтите “МЕРЫ ОБЕСПЕЧЕНИЯ БЕЗОПАСНОСТИ”, “МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ РАБОТЕ С ПРИБОРОМ” и инструкции по правильному использованию изделия, прилагаемые к нему. Держите это руководство в легкодоступном месте для обращения к нему за справкой.

## ⚠ ОСТОРОЖНО

Это обозначение привлекает внимание к тому, что любая неправильная эксплуатация в нарушение указаний, приведенных в данной секции, может привести к смерти или получению серьезных травм.

## ⚠ ВНИМАНИЕ

Это обозначение привлекает внимание к тому, что любая неправильная эксплуатация в нарушение указаний, приведенных в данной секции, может привести к травмам или нанесению материального ущерба.



**⚠ Осторожно**

Никогда не смотрите прямо на солнце через зрительную трубу Fieldscope.

**⚠ Внимание**

- Данное изделие является водонепроницаемым, однако избегайте воздействия дождя, брызг воды, песка и грязи.
- Не управляйте колесиком фокусировки, когда изделие подвержено воздействию воды или дождя.
- Не разбирайте зрительную трубу.
- Не размахивайте зрительной трубой, держа ее за ремешок. Вы можете ударить кого-нибудь из окружающих и причинить травму.
- Не оставляйте зрительную трубу на неустойчивой поверхности. Она может упасть и причинить травму.
- Не смотрите в зрительную трубу при ходьбе. Вы можете натолкнуться на какой-нибудь предмет и получить травму.
- Не оставляйте зрительную трубу в автомобиле в жаркий или солнечный день или вблизи оборудования,

генерирующего тепло.

- Когда зрительная труба подвергается резкому перепаду температур, на поверхности линз может конденсироваться влага.
- Не используйте для чистки корпуса спирт.
- Не оставляйте полиэтиленовый пакет, используемый для упаковки, в местах, доступных маленьким детям.
- Будьте внимательны, чтобы дети нечаянно не проглотили крышку или наглазник. Если это произойдет, немедленно обратитесь за консультацией к врачу.
- Продолжительное пользование резиновым наглазником у некоторых людей может вызывать воспаление кожи. При проявлении каких-либо симптомов немедленно обратитесь за консультацией к врачу.

**УХОД И ТЕХНИЧЕСКОЕ ОБСЛУЖИВАНИЕ****Поверхности линз**

- Удаляйте пыль с помощью мягкой кисточки, свободной от любых жиров и масел.
- Для удаления следов пальцев или грязи осторожно протирайте поверхности линз мягкой чистой хлопчатобумажной тканью или высококачественной салфеткой для очистки линз, не содержащей жиров и масел. Для удаления плохо поддающихся очистке пятен используйте небольшое количество чистого спирта (не денатурированного). Не используйте бархатную ткань или обычные салфетки, поскольку это может привести к появлению на поверхности линз царапин.

**Чистка сверхнизкодисперсионных линз ED**

- Не используйте для чистки линзы объектива зрительной трубы Fieldscope чистящие средства для линз аэрозольного типа.

**Меры предосторожности при работе с прибором**

Быстрое замораживание в результате воздействия сжиженного газа может привести к поломке линзы.

**Корпус**

- Удаляйте пыль с колесика фокусировки с помощью мягкой кисточки.
- Выполните чистку поверхности корпуса с помощью мягкой чистой ткани и сухой ткани. Не используйте бензол, растворитель или другие органические средства, поскольку они могут вызвать обесцвечивание и деградацию резины.

**Хранение**

- Высокая влажность может привести к конденсации воды или образованию плесени на поверхности линз. Поэтому храните зрительную трубу в сухом прохладном месте. После использования прибора в дождливый день или ночью тщательно просушите его при комнатной температуре, а затем уберите на хранение в сухое прохладное место.

- Не оставляйте зрительную трубу внутри автомобиля в жаркий или солнечный день или вблизи оборудования, генерирующего тепло. Это может повредить прибор или оказать негативное влияние на его рабочие характеристики.

**ВОДОЗАЩИЩЕННЫЕ МОДЕЛИ**

Зрительная труба EDG Fieldscope является водозащищенной и не будет подвержена повреждениям при погружении или падении в воду на максимальную глубину до 2 метров на время до 10 минут.

Зрительная труба EDG Fieldscope имеет следующие преимущества:

- Может использоваться без риска повреждения в условиях повышенной влажности, запыленности или под дождем.
- Заполнение азотом делает конструкцию стойкой к конденсации и плесени.

При использовании зрительной трубы EDG Fieldscope соблюдайте следующие указания:

- Поскольку конструкция изделия не является совершенно герметичной, его не следует использовать или держать в проточной воде.
- Перед выполнением регулировки каких-либо движущихся частей (ручка фокусировки, окуляр и т. п.) следует протереть любую имеющуюся влагу в целях предотвращения повреждения и обеспечения безопасности.

Для поддержания зрительной трубы EDG Fieldscope в отличном состоянии Nikon Vision рекомендует проводить регулярное техническое обслуживание у официального дилера.





EDG Fieldscope 85-A



EDG Fieldscope 85



EDG Fieldscope 65-A



EDG Fieldscope 65

Модели	EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Тип	Тип с угловой призмой	Тип с прямой призмой	Тип с угловой призмой	Тип с прямой призмой
Эффективный диаметр линзы объектива	65мм	65мм	85мм	85мм
Мин. расстояние фокусировки	3.3м	3.3м	5м	5м
Вес (только корпус)	1620 г.	1560 г.	2030 г.	2030 г.
Длина (только корпус)	332мм	313мм	398мм	379мм
Высота (только корпус)	131мм	120мм	131мм	127мм
Ширина (только корпус)	88мм	88мм	102мм	102мм
Конструкция	Водонепроницаемая (до 2 м на 10 мин.) и защищенная от воздействия тумана с наполнением азотом и уплотнительными кольцами (корпус/соединение окуляра водозащищенные)			
Вращение корпуса (с креплением для штатива)	Вращается*	Зафиксировано	Вращается*	Зафиксировано

\* Предусмотрено шесть положений щелчка ( $0^\circ, \pm 45^\circ, \pm 90^\circ, \pm 135^\circ$ ), и корпус может фиксироваться зажимом.

Код изделия	EDG Fieldscope 65-A	EDG Fieldscope 65	EDG Fieldscope 85-A	EDG Fieldscope 85
Корпус	VV		VU	
Закрепляемый на корпусе чехол	CCM		CCL	
Крышка объектива	прикреплено	OBM		OBL
Крышка крепления	прикреплено	LF-1		
Ремень чехла		SBB		
Крепежное кольцо	прикреплено	PAV		





FEP-20W



FEP-38W



FEP-50W



FEP-75W

Переходное кольцо TS

Переходное кольцо DS



FEP-30W

Вворачивайте одну из насадок в окуляр для использования.



FEP-25LER



FEP-20-60

Модели	FEP-20W	FEP-25LER	FEP-30W	FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
Увеличение	20x 16x	25x 20x	30x 24x	38x 30x	50x 40x	75x 60x	20-60x 16-48x
Реальное поле зрения	3.3° 4.1°	2.4° 3.0°	2.4° 3.0°	1.9° 2.4°	1.4° 1.8°	1.0° 1.2°	2.2-1.1*** 2.8-1.4***
Видимое поле зрения*	60° 60°	55.3° 55.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	64.3° 64.3°	42-60** 42-60**
Поле зрения на удалении 1000 м/ярд.	58м/173 фута 72м/215 фута	42м/126 фута 52м/157 фута	42м/126 фута 52м/157 фута	33м/99 фута 42м/126 фута	24м/73 фута 31м/94 фута	17м/52 фута 21м/63 фута	38-19м/ 115-58 фута** 49-24м/ 147-73 фута**
Выходной зрачок	4.3мм 4.1мм	3.4мм 3.3мм	2.8мм 2.7мм	2.2мм 2.2мм	1.7мм 1.6мм	1.1мм 1.1мм	4.3-1.4мм** 4.1-1.4мм**
Относительная яркость	18.5 16.8	11.6 10.9	7.8 7.3	4.8 4.8	2.9 2.6	1.2 1.2	18.5-2.0** 16.8-2.0**
Удаление выходного зрачка	20.1мм 20.1мм	32.3мм 32.3мм	25.4мм 25.4мм	17.9мм 17.9мм	17.8мм 17.8мм	17.0мм 17.0мм	18.4-16.5мм** 18.4-16.5мм**
Длина	59мм	77мм	81мм: поворот- выдвижного типа, 79мм: DS	74мм	71мм	71мм	99мм
Наружный диаметр	63мм	63мм	63мм	63мм	63мм	63мм	63мм
Вес	240 г.	320 г.	***390 г.	230 г.	230 г.	230 г.	330 г.
Конструкция	Водонепроницаемая (до 2 м на 10 мин.) и защищенная от воздействия тумана с наполнением азотом и уплотнительными кольцами (корпус/соединение окуляра водозащищенные)						

Верхний ряд: При подсоединении к EDG Fieldscope 85/85-A, Нижний ряд: При подсоединении к EDG Fieldscope 65/65-A

\* Число рассчитано по формуле  $[\tan \omega' = \tau \times \tan \omega]$  Видимое поле зрения:  $2\omega'$ , Увеличение:  $\tau$ , Реальное поле зрения:  $2\omega$ 

\*\*При самом низком и самом высоком увеличении

\*\*\* Со съёмным наглазником поворот-выдвижного типа

Код изделия		FEP-20W	FEP-25LER	*FEP-30W		FEP-38W	FEP-50W	FEP-75W	FEP-20-60
				Кольцо TS	Кольцо DS				
Корпус		WA	WB	WD		WE	WF	WG	WC
				—	—				
Крышка крепления (объектив)	прикреплено	ECF							
Резиновая крышка (окуляр)	прикреплено	ECG		ECL	ECG	ECG			ECL
Резиновый наглазник	прикреплено	ACM	ABY	ANC	ABY	ACM			ACN
Чехол	прилагается	CCK							

\* При поставке прикреплено кольцо поворот-выдвижного типа (кольцо TS), а комплект кольца DS (кольцо, резиновая крышка и резиновый наглазник) прилагаются в коробке.



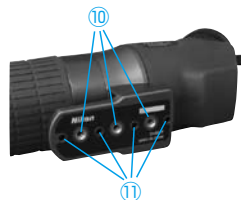
## Номенклатура (Модели с прямым/угловым корпусом)

- ① Линза объектива
- ② Крышка линзы объектива
- ③ Бленда (выдвижная)
- ④ Фокусирующее кольцо
- ⑤ Окуляр (опция)
- ⑥ Крышка окуляра
- ⑦ Метка замка окуляра
- ⑧ Крепление штатива
- ⑨ Зажим
- ⑩ Штативное гнездо (1/4") (3 гнезда)
- ⑪ Точечные отверстия (4 отверстия)
- ⑫ Крепежное кольцо

(Модель с угловым корпусом)



(Модель с прямым корпусом)



## Номенклатура (окуляры)

- ① Окуляр
- ② Резиновый наглазник
- ③ Кольцо регулировки высоты окуляра
- ④ Кольцо трансфокатора (зума)
- ⑤ Рычажок замка окуляра
- ⑥ Метка замка окуляра
- ⑦ Крепление окуляра
- ⑧ Переходное кольцо TS
- ⑨ Переходное кольцо DS



FEP-20W/38W/  
50W/75W



FEP-25LER



FEP-30W с переходным  
кольцом TS

FEP-30W

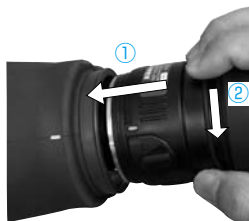


FEP-20-60



## Прикрепление и снятие окуляра

### Прикрепление



- 1 Вставьте окуляр в корпус Fieldscope, выровняв метки с обеих сторон.
- 2 Поверните в замке против часовой стрелки до щелчка.

Примечание: Окуляр нельзя будет повернуть, если он не будет вставлен в Fieldscope на достаточную глубину.

### Снятие



Нажмите на рычажок замка окуляра в направлении ①. Затем снимите окуляр, поворачивая его по часовой стрелке ②.

## Фокусировка/Выдвижная блenda

### Фокусировка

- Для выполнения фокусировки поворачивайте фокусирующее кольцо. При повороте фокусирующего кольца по часовой стрелке ① фокус наводится на удаленные объекты. При повороте фокусирующего кольца против часовой стрелки ② фокус наводится на близкие объекты.

Фокусирующее кольцо



### Выдвижная блenda

- Выдвигайте и задвигайте бленду при открытой крышке объектива. Если крышка будет закрыта, передвижению бленды будет препятствовать давление воздуха внутри бленды.

## Поворачивание корпуса (только модели с корпусом углового типа)



- Ослабьте зажим, повернув его против часовой стрелки, таким образом, чтобы корпус можно было повернуть.
- Имеется четыре позиции защелкивания ( $0^\circ$ ,  $\pm 45^\circ$ ,  $\pm 90^\circ$ ,  $\pm 135^\circ$ ).
- Затягивание зажима фиксирует корпус под текущим углом.

## Принадлежности

### (Корпус)



\*В зависимости от страны покупки зрительной трубы EDG Fieldscope эти принадлежности могут быть включены в стандартный комплект поставки. В других областях эти принадлежности являются дополнительными, приобретаемыми отдельно.

### (Окуляр)





## Пригодность окуляров

### FEP-20W/-38W/-50W/-75W (наглазник поворотного-выдвижного типа)

Для выполнения регулировки поворачивайте кольцо настройки высоты окуляра.



Фотосъемка с помощью цифровой камеры (digiscoping): Используйте резиновый наглазник в сложенном положении.

Может быть подсоединен кронштейн для цифровых фотокамер.

Наблюдение (Пользователи, носящие очки): Резиновый наглазник выдвигается приблизительно на 5 мм.

Наблюдение (Пользователи, не носящие очки): Резиновый наглазник выдвигается более чем на 5 мм.

Фактическая длина в выдвинутом состоянии может отличаться в зависимости от конкретного используемого окуляра.

### FEP-30W (предусмотрено два типа наглазников: DS и TS)

Переходное кольцо DS

Переходное кольцо TS



Поверните резиновый наглазник для его установки.

Фотосъемка с помощью цифровой камеры (digiscoping): Снимите предохранительный резиновый наглазник для использования.

Может быть подсоединен кронштейн для цифровых фотокамер.

Наблюдение: Прикрепите предохранительный резиновый наглазник для использования.

Наблюдение (Пользователи, носящие очки): Используйте резиновый наглазник в сложенном положении.

Наблюдение (Пользователи, не носящие очки): Используйте резиновый наглазник в выдвинутом положении.

### FEP-25 LER (съемный резиновый наглазник)



Фотосъемка с помощью цифровой камеры (digiscoping): Снимите предохранительный резиновый наглазник для использования.

Может быть подсоединен кронштейн для цифровых фотокамер.

Наблюдение: Прикрепите предохранительный резиновый наглазник для использования.

### FEP-20-60 (наглазник поворотного-выдвижного типа)

(Кронштейн для цифровых фотокамер не может быть подсоединен.)



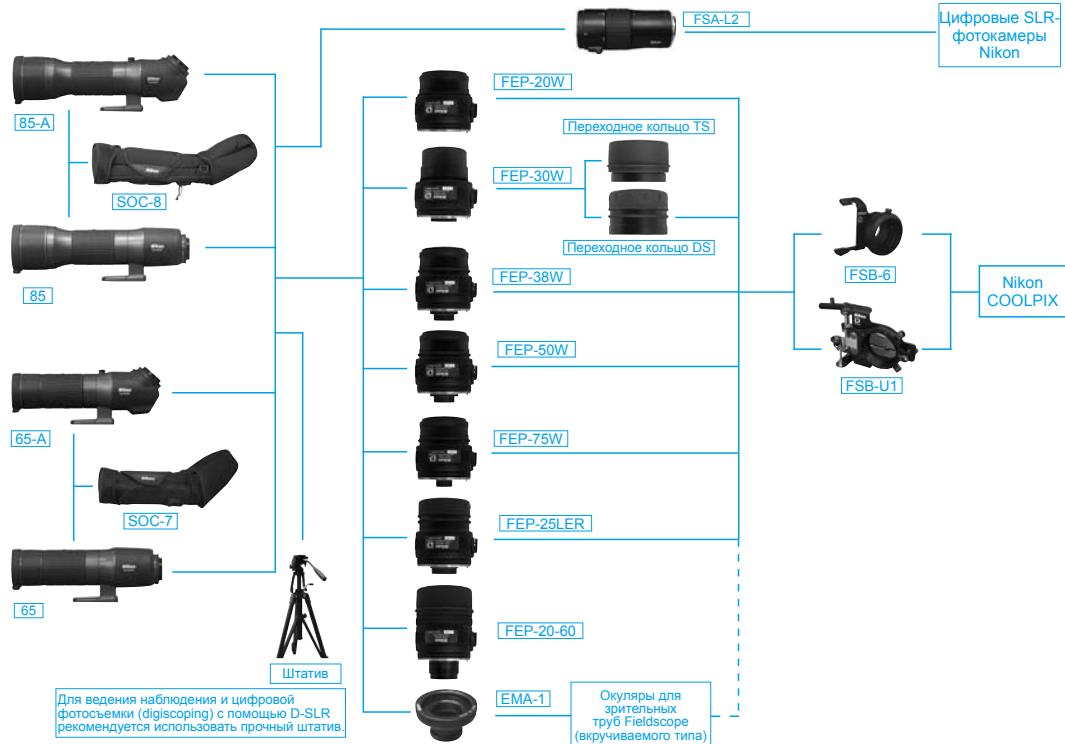
Поверните резиновый наглазник для его установки.

Наблюдение (Пользователи, носящие очки): Используйте резиновый наглазник в сложенном положении.

Наблюдение (Пользователи, не носящие очки): Используйте резиновый наглазник в выдвинутом положении.



## Системная схема



## EMA-1 (Дополнительная принадлежность)



Прикрепление окуляра вкручиваемого типа для Fieldscope к зрительной трубе EDG Fieldscope с адаптером EMA-1.

Примечание: Из-за сопротивления уплотнительного кольца при вкручивании может потребоваться значительное усилие, поэтому убедитесь в том, что деталь вкручена плотно. Обязательно соблюдайте это указание, поскольку если адаптер EMA-1 не будет вкручен достаточно плотно, крепление не будет герметичным.



Правильное крепление адаптера EMA-1 и окуляра.



Неправильное крепление адаптера EMA-1 (недостаточно ввернут: все еще видно уплотнительное кольцо.).



## Переходник для зрительных труб Fieldscope и цифровых SLR-фотокамер FSA-L2

Позволяет прикреплять цифровые SLR-фотокамеры к зрительной трубе EDG Fieldscope. С использованием функции трансфокатора (зума) возможно выполнение супертелефотосъемки.

### Технические характеристики

Данное изделие представляет собой оснащенную трансфокатором адаптер-насадку для цифровых SLR-фотокамер, предназначенную исключительно для использования со зрительными трубами EDG Fieldscope.

Увеличение:

Общее фокусное расстояние и диафрагма:

3.5x

500мм f/5.9 - 1750мм f/21 (при подсоединении к зрительной трубе EDG Fieldscope 85/85-A, в эквиваленте формата 35 мм)  
400мм f/6.2 - 1400мм f/22 (при подсоединении к зрительной трубе EDG Fieldscope 65/65-A, в эквиваленте формата 35 мм)  
• При использовании в сочетании с цифровой SLR-фотокамерой формата Nikon DX угол обзора эквивалентен приблизительно 1.5x совокупного фокусного расстояния.

Длина:

Вес:

Принадлежности:

150мм

435 г. (без крышек)

Крышки креплений с обеих сторон (BF-1A/LF-1)  
Чехол (CCY)



Сторона крепления зрительной трубы BF-1A  
Крышки креплений



Сторона крепления фотокамеры LF-1



Чехол

Переходник для зрительных труб Fieldscope и цифровых SLR-фотокамер является изделием компании Nikon Vision Co., Ltd. и представляет собой дополнительную принадлежность для зрительных труб EDG Fieldscope.

### Номенклатура



- ① Корпус
- ② Сдвижной рычаг присоединения/отсоединения
- ③ Фиксатор присоединения/отсоединения
- ④ Метка присоединения/отсоединения
- ⑤ Метка присоединения/отсоединения фотокамеры
- ⑥ Кольцо зуммирования
- ⑦ Индикация фокусных расстояний (для моделей с объективами 85 мм, эквивалент формата 35 мм)
- ⑧ Метка фокусных расстояний
- ⑨ Метка положения фотокамеры (базовая)
- ⑩ Метка положения фотокамеры (горизонтальная)
- ⑪ Зажимной винт
- ⑫ Крепление со стороны зрительной трубы
- ⑬ Крепление со стороны фотокамеры
- ⑭ Контакты передачи сигналов





## Прикрепление и снятие

### Прикрепление

- 1 Вставьте адаптер-насадку FSA-L2 в зрительную трубу EDG Fieldscope, совместив метки присоединения/отсоединения с обеих сторон.
- 2 Вворачивайте адаптер-насадку FSA-L2 в направлении, указанном стрелкой, пока не услышите щелчок.
- 3 Присоедините фотокамеру к адаптеру-насадке FSA-L2, выровняв метки присоединения/отсоединения фотокамеры.
- 4 Сначала ослабьте зажимной винт. Затем выровняйте между собой две метки положения фотокамеры и затяните зажимной винт, чтобы зафиксировать камеру в горизонтальном положении.

### Снятие

- 1 Отсоедините фотокамеру, нажав на кнопку подсоединения/отсоединения.
- 2 Сдвиньте сдвижной рычаг присоединения/отсоединения в направлении, указанном стрелкой, и удерживайте его в этом положении.
- 3 Поверните корпус в направлении, указанном стрелкой, и отсоедините адаптер-насадку FSA-L2.



## Выполнение фотосъемки

Поддерживаемые  
цифровые фотокамеры:

серия D3, серия D2, D5000, D700, D300, D100, D90, D80, серия D70, D60, D50, серия D40 (по состоянию на май 2009 г.)

Режимы фотосъемки:

- При использовании фотокамер Nikon формата FX на фокусных расстояниях между 500 мм и 750 мм наблюдается виньетирование.
- Режим А (режим автоэкспозиции с приоритетом диафрагмы) или режим М (ручной режим)
- Проверка на использование надлежащей диафрагмы в режиме автоэкспозиции с приоритетом диафрагмы не осуществлялась для пленочных фотокамер.

Экспозамер:

- Центро-взвешенный экспозамер
- Матричный экспозамер и точечный экспозамер использоваться не могут.
- При удалении от видоискателя во время выполнения фотосъемки, предотвращайте попадание света вовнутрь с помощью экрана, такого как, например, крышка окуляра.
- Поскольку оптическая система имеет характеристики, отличные от обычных сменных объективов, когда адаптер-насадка FSA-L2 и зрительная труба Fieldscope используются для выполнения фотосъемки с помощью фотокамер SLR, экспозиция может отличаться на разных моделях фотокамер. При необходимости применяйте компенсацию экспозиции. Компенсация экспозиции может оказаться необходимой в диапазоне малых фокусных расстояний (широкий формат).
- Значение диафрагмы и фокусного расстояния зависит от фактической настройки увеличения (зуммирования), однако значения диафрагмы и фокусного расстояния на самой фотокамере указываются как 13 и 800.

Фокус:

Ручная фокусировка с помощью фокусирующего кольца на корпусе зрительной трубы Fieldscope.

- Функции автофокусировки и ручной фокусировки с использованием электронного дальномера использоваться не могут.
- Когда используется объектив в режиме телефото, изображение в видоискателе становится темнее по причине изменения числа F. Пожалуйста, примите во внимание, что в подобной ситуации выполнение фокусировки может быть затруднено.

Масштабирование (зум):

Управляйте с помощью кольца трансфокатора (зума). Поворачивайте по часовой стрелке для настройки на телефото и против часовой стрелки для широкоугольной настройки.

Спуск затвора:

Для уменьшения вибрации, вызываемой спуском затвора, пожалуйста, используйте следующий режим/средства:  
режим задержки экспозиции, спусковой тросик, таймер спуска, дистанционное управление, инфракрасная система дистанционного управления ML-3 и т. п.

Закрепление на штативе:

- При использовании штатива, пожалуйста, пользуйтесь прочной и устойчивой моделью.
- При выполнении крепления на штативе важно уделять внимание переднезадней балансировке.
- Сохраняйте наилучшее сбалансированное положение, зафиксировав его с помощью трех винтовых отверстий штатива, расположенных на корпусе зрительной трубы EDG Fieldscope.



株式会社 **ニコンビジョン** CSセンター

〒142-0043 東京都品川区二葉 1 丁目 3 番 25 号

Tel: 03-3788-7699 Fax: 03-3788-7692

**NIKON VISION CO., LTD.**

Customer Service Department

3-25, Futaba 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 142-0043, Japan

Tel: +81-3-3788-7699 Fax: +81-3-3788-7698

Printed in Japan (213K)98-1Y/2DE